

さが

5

看護協会だより

May.2021 vol.121

〒849-0201 佐賀市久保田町徳万1997-1
TEL.0952-68-3299 FAX.0952-68-3603
URL <http://www.saga-nurse.org>
E-mail sagakkk@coral.ocn.ne.jp
発行責任者 会長 南里 玲子



会長あいさつ

職員紹介

佐賀県看護研究学会を終えて

新人ナースを迎える職場の先輩ナースへ

職能委員会

ナースセンターだより

(復職支援研修・訪問看護師養成講習会終了)

2021年度通常総会関係

ハンドクリーム・スキンケアセット寄贈

ハーモニーランド無料ご招待

協会からのお知らせ

理事会報告

編集後記

写真提供：白石共立病院 写真部

特集

プリセプターとプリセプティー の1年間の振り返り

会員数 5,194人
R3年5月現在

保健師
170人

助産師
112人

看護師
4,666人

准看護師
246人

 佐賀県看護協会

ごあいさつ

公益社団法人佐賀県看護協会
会長 南里 玲子

会員の皆様におかれましては、協会の活動並び運営にご理解・ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。一年以上続く、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、協会事業も規模の縮小やスケジュールの見直し等を行った影響で、慌ただしい年度末・年度初めを迎えました。職員の異動等もあり、心機一転新たな気持ちで、会員体制の強化、組織の活性化を目指したいと思います。



さて、日本看護協会が、我が国初の看護職の行動指針として、1988年に作成した「看護師の倫理規定」は、時代変化に応じて改訂され、2003年に「看護者の倫理綱領」として公表、その後の社会情勢の大きな変化に呼応して見直され、この2021年3月に「看護職の倫理綱領」として、改訂公表となっています。その前文には『看護職は免許によって看護を実践する権限を与えられた者である。看護の実践にあたっては、人々の生きる権利、尊厳を保持される権利、敬意のこもった看護を受ける権利、平等な看護を受ける権利などの人権を尊重されることが求められる。同時に、専門職としての誇りと自覚を持って看護を実践する。』とあります。このことは、感染症の蔓延や災害の状況下にあっても、私たち看護職は精神の核として心に留め置く必要があります。

この春、新たに免許を有した看護職が私たちの仲間として職場に加わり、新風が吹き込まれました。少し先に目線を置いて、その育ちを精一杯、支援していきましょう。

この協会だよりは、6月19日に開催する通常総会に向けて、事業計画をはじめとする審議事項を会員の皆様に事前にお知らせするという目的があります。コロナ禍という状況ですから、大きな会場で一堂に会してというわけにはいきませんが、ぜひご一読の上ご意見をお寄せいただきますようお願いいたします。

佐賀県看護協会は、会員の皆様のニーズに応え関係団体とも連携しながら、公益社団法人としての期待に応えるべく、社会的役割を十分果たせるよう事業を推進してまいります。

会員の皆様のこれまで以上のご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

職員紹介

ナースセンター 川崎 圭子



4月からナースセンターを担当させていただいている、川崎です。再就職を希望される方や看護師を目指す方に寄り添い、エールを送ります。どうぞよろしくお願いします。

事業部 宮崎 智子

4月から事業部で勤務させていただいております、宮崎です。慣れないことも多く、ご迷惑をお掛けすることもあると思いますが、頑張りますのでよろしくお願いいたします。

総務部 川内まりこ

4月から総務部で勤務させていただくことになりました、川内です。慣れないこともありますが、精一杯頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



第39回 佐賀県看護研究学会を終えて

春寒の3月6日(土)、第39回佐賀県看護研究学会を佐賀市文化会館で開催しました。昨年来続く新型コロナウイルス感染症のため、感染防止対策を取り、当初午後に予定していた特別講演を中止し、時間短縮して開催しました。

「新たな時代を支える看護の役割」をテーマに、講演9題、示説7題の発表があり208名が参加されました。今年度は24題の応募があり21題が採択されましたが、コロナ禍で保健福祉事務所からの応募3題は辞退されました。また、当日は示説の2題が発表できませんでした。しかし、業務多忙な中、看護研究に取り組まれたことに敬意を表すと共に、次年度も多くの演題が寄せられることを期待したいと思います。

口演では、限られた時間でしたが、会場の参加者との熱心な質疑応答がありました。また、示説会場においても、発表者と参加者の活発な意見交換が見られました。昨年度はやむを得ず紙上発表となりましたが、会場の熱気を感じながら、あらためて参考して開催することの意義を感じた看護研究学会となりました。

副会長 樋渡 泉



新人ナースを迎える職場の先輩ナースへ

常務理事 前川 律子

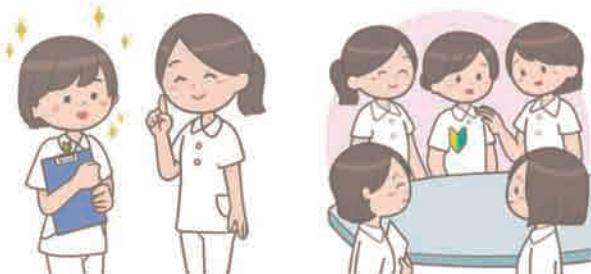
今春多くの新人ナースが真新しいユニホームに身を包み、期待と不安を胸に、それぞれの職場で、看護師としての第一歩を踏み出しました。

看護師等学校養成所では、新型コロナウイルス感染症対策のため、臨地実習の中止や期間の短縮等により、やむを得ず学内での代替演習等を余儀なくされました。その影響で、多くの新人ナースは、臨地実習が十分にできないまま臨床現場に立つことになり、不安や劣等感を感じています。また、「コロナ世代」と呼ばれることにも「悲しい」、「つらい」との声もあります。通常でも実習で経験してきたことと臨床現場との乖離に、リアリティ・ショックを受ける新人ナースが少なくない中、なおさら危惧されます。

新人ナースが安心して職場に順応でき、実践能力を身に着けることができるよう、職場のスタッフ全員が、臨地実習が不足していることを理解して指導する、研修期間を長くする、実践場面でのフォローを強化するなど支援が必要です。

長期化する新型コロナ禍において、看護の力や役割が改めて評価される機会となりました。臨床現場で指導に当たっているナースの負担は想像に難くありませんが、新人ナースたちは、少しでも指導ナースの期待に応えようと一生懸命に努力しています。

どうぞ長い目で、暖かく、支援して頂きますよう心よりお願ひいたします。



職能委員会

保健師職能委員会

保健師職能委員長 大森 日登美

保健師職能委員会は、職能委員長はじめ6人の保健師職能委員で構成しています。

日本看護協会の活動方針のもと、保健師活動の基盤体制づくりや保健師の資質向上等を目的に活動しております。

今年度の保健師職能集会は、10月17日(土)「コロナ禍における行政保健師に求められる役割」と題して、佐賀大学病院感染制御部長の青木洋介先生にご講演いただき、まさにコロナ禍での危機管理スキルアップを図ることができました。

また、保健師活動の基盤体制づくりを検討、年6回職能委員会を開催、研修会含め、組織強化のため、未加入施設への看護協会への入会案内をすすめてきました。

さらに、日本看護協会の重点施策「地域包括ケアの実現に向けた看護職連携」の構築推進を図るため、今後、三職種(保健師、助産師、看護師)の現状や課題、その対策等情報共有を交えた会議や研修会を開催し、看護職間の連携強化が図れるような活動も考えていきたいと思います。



助産師職能委員会

助産師職能委員長 南里 美貴

今年度の助産師職能集会は、佐賀県看護協会看護センターにて令和2年11月21日(土)に行いました。講師に佐賀県伊万里市淨誓寺の淨土真宗本願寺派僧侶である古川潤哉先生をお招きし、「生と性と死を考える」をテーマにご講演いただきました。先生は、僧侶の傍ら、日本思春期学会の理事や全国各地の学校での授業など、幅広くご活躍されています。命は対等であり上下関係ではなく、親だから偉いわけではない。子どもたちに「親に感謝しよう」ではなく「親に感謝できる環境に感謝すること」を伝えることが大切であるとお話しされました。参加者は14施設25名で、助産師以外にも、保健師、看護師、准看護師、教員の方にもご参加いただきました。アンケートでは、「性教育についてだけでなく終末期の患者さんと関わるときも活かしたい」「死と向き合う自分の軸をしっかりと持つことを学んだ」という声がありました。生死に向き合う患者さんやそのご家族に関わることが多い医療職にとって、また、子どもたちにいのちについて伝えていく役割がある助産師にとって、生と性と死について再考することができました。

本集会では今年度の助産師職能委員会の活動報告も行いました。現在、今後の佐賀県の助産師育成に向けて現場の教育状況について調査を行う準備をしています。また、母子も含めた地域包括ケアシステムも視野に入れて、3職能合同研修会などの活動も検討しています。



看護師職能委員会

看護師職能Ⅰ(病院領域)・Ⅱ(介護・福祉関係施設・在宅等領域) 合同集会

令和2年12月5日(土) 13:00~16:00

参加者:45名(うち委員15名)

看護師職能Ⅰ委員長 松岡 周子

看護師職能Ⅱ委員長 片桐 都茂子

令和2年は、新型コロナウイルスの流行に伴い、看護協会の活動も様々な制限や変更を余儀なくされ、看護師職能委員会Ⅰ・Ⅱも合同集会のみの開催となりました。今回、「コロナ対策の現状とこれから」をテーマに、NHO嬉野医療センター感染管理認定看護師の重松孝誠先生を講師に迎え、新型コロナ患者対応の実際や最新情報、スタッフ教育など、実践に役立つお話を中心に講演して頂きました。先生は未知のウイルスに対し、「正しい知識を持って、正しく恐れる」ことが重要であると述べられ、知的で冷静な対応が求められることを再認識しました。参加者からは、在宅で吸引時に注意すべきこと、外来トリアージ、感染管理認定看護師の他施設への派遣についてなど多数の質問があり、実践に活かそうとする熱意が感じられました。研修後のアンケートでも、「自施設の対策の参考になった。」「タイムリーなテーマで有意義だった。」など好評でした。今後も看護師職能にとって有益で充実した集会を企画したいと考えています。

<看護師職能Ⅰ(病院領域)委員会活動について>

看護師職能Ⅰ委員長 松岡 周子

今年度の本会活動方針は、「地域づくりにおける看護管理者の連携とその機能に関する情報収集、課題発見」でした。これを受け、委員会で情報収集し全国職能委員長会で報告しました。また、討議テーマである「新型コロナウイルス感染症の対応を踏まえ、自施設及び地域の体制整備をどのように強化していくか」について、各県の状況を踏まえた意見交換をしました。そして、“行政を含む地域全体の看護を作るための連携の強化・拡大が出来るよう検討が必要”との思いを共有しました。佐賀県の保健師・助産師・看護師の各職能へも連携の第一歩として、三職能合同集会など提案したいと思います。

<看護師職能Ⅱ(介護・福祉関係施設・在宅等領域)委員会活動について>

看護師職能Ⅱ委員長 片桐 都茂子

今年度の本会活動方針は、「新型コロナウイルス感染症への対応」や「特定行為の受講の受講促進」「訪問看護師倍増策の推進」でした。これを受け、委員会で情報収集し、全国職能委員長会で報告しました。また、この3つの課題について、各県の状況を踏まえた解決策や連携の成果について意見交換をしました。そして、訪問看護・介護施設・診療所等で働く看護職が連携し、地域においてシームレスで情報共有を行い、患者・利用者により良い看護ケアを提供するためにはどのようにすればいいのかを共有しました。

今後は、一層の組織強化するために、職能委員会全体の合同集会を開催することができればと思っています。



ナースセンターだより

令和2年度 2種類の復職支援研修を開催しました

【研修1】：再就業支援研修(6日コース)

再就業を希望する看護職を対象に佐賀県の委託を受けて年に2回開催

4日間の講義・演習と2日間の病院実習 受講料無料

未就学児の託児施設利用無料

1. 開催期間 第1回：令和2年 9月8日(火)～ 9月15日(火)のうち6日間
第2回：令和2年12月8日(火)～12月15日(火)のうち6日間

2. 受講生 7名(第1回目 5名、第2回目 2名)

3. 受講生の資格 看護師 7名

4. 受講生の経験・離職期間 の中は人数

期間	経験年数	離職期間
就労経験なし	0	0
1年未満	0	1
1年以上～5年未満	3	3
5年以上～10年未満	1	2
10年以上～15年未満	1	0
15年以上～20年未満	0	1
20年以上	2	0
計	7	7

6. 研修は再就業を考える機会となつたか

	人数
はい	7
いいえ	0
記入無し	0
計	7



研修終了書授与の様子

《研修結果》

- ① 研修時期に関して、例年9月と1月に開催していたが、前年度、第2回目の開催がインフルエンザの影響で欠席が多かったため、令和2年度は、9月と12月に開催した。新型コロナ感染拡大防止として、受講条件を「受講2週間前から県をまたいだ移動を控える」「体温測定を行い、発熱・体調不良がある場合(家族を含めて)受講を控える」とした。それにより、条件が合わず申し込み後3名が辞退し、最終的に、1回目が5名、2回目が2名の受講となつた。研修期間に関しては、研修前の問い合わせで、6日間は長いという声が聞かれたが、実際、受講生の意見は、「適當」「短い」となつてゐる。研修終了時間を今年度は、15時終了としたが、子供の迎えに間に合う、遠方からも受講しやすいという意見があり概ね好評であった。
- ② 実習に関して、令和2年は新型コロナの感染拡大で、各病院から受け入れ中止が相次いだ。実習に代わる経験を提供することは困難であり、受講修了書交付の対象者が減少した。例年から実習を希望しない受講生もいるため、今後は研修における実習の位置づけを考えていく必要がある。
- ③ 講義内容に関しては、すべてのプログラムが高い評価であった。
- ④ 全員が「再就業を考えるきっかけになった」と答えており、研修目的は達成できたと考える。

【研修2】：再就業支援技術セミナー「採血・注射」

開催の背景：再就業に際し、受講希望が最も多い「注射の技術」に特化した研修を開催した。

研修内容：講義・DVD視聴・デモ機を使った演習を含めた150分間

研修時期	研修申込者	受講終了者数	就労した数 令和3年3/31
第1回 5月29日	1	1	1
第2回 7月10日	6	5	3
第3回 10月30日	5	3	2
第4回 2月26日	6	5	X
計	18	14	6+X



5. 受講生勤務希望施設 複数回答

項目	人数
①病院	6
②診療所	2
③訪問看護	0
④特養・福祉施設	0
⑤その他	1
未記入	1

7. 受講生が希望する勤務形態

複数回答

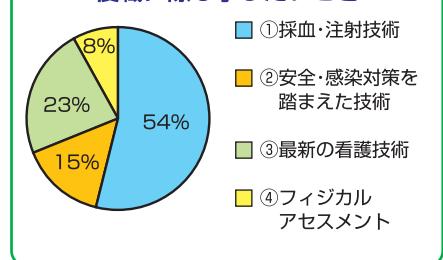
項目	人数
①フルタイム夜勤有	0
②日勤のみ	1
③パート	6
未記入	1
計	8

看護師等の届出サイト

とどけるん



復職に際し学びたいこと



《研修結果》

研修後、復職に前向きな意見が8割を占め、復職の動機付けとなり、研修目的が達成できたと考える。

復職への必要条件や環境に対し、復職研修での練習との意見が多く、今後も技術研修の必要がある。

✿✿ 2020年度訪問看護師養成講習会終了 ✿✿

開催期間 2020年6月4日～12月2日
受講者 20名 修了者 19名

eラーニング期間 6月4日～11月4日



(所属別受講修了者数)

訪問看護業務	訪問看護業務以外			
	病院	離職中	その他	計
13	5	0	1	19

(年代別受講修了者数)

20代	30代	40代	50代以上	計
3	3	7	6	19

受講生より

コロナ禍で感染防止策をとつての研修参加でした。受講生同士の話ができたら良かったですが、今年度だからこそその学びも多くありました。
同じ志を持つ方との集合教育やステーション実習は学びの深いものになりました。



最終日に「自分が患者にならあなたと家族はどうに考えるでしょう」をテーマとしたグループワークのまとめ。

過ごし方・治療について
自分・家族で決めていく

陽だまりのような
安心感

住み慣れた場所で家族と
共に過ごすことが嬉しい

穏やかで平穏生活を送る

疼痛コントロールは
積極的にしてください

患者(家族)の思いに
寄り添ってください



笑い声・笑顔がある
時々涙

何気ないことで、
感じる幸福感



家に来てくれる方へ
(訪問看護師、訪問者)に
対して また、来てくださいね
と言える自分・家族



好きなものを
美味しく食べたい

揺らいでも
いいですか?



自分らしく
生きたい

心配しすぎない!!
思い悩まない!!

★グループワークで、意見交換をしていく事で
「在宅療養」を気負わずに家族で過ごしたい。そうした中で重要な役割を果たす
「訪問看護師」でありたい♥

利用者



看護師

特 集

プリセプターとプリセプティーの 1年間の振り返り

佐賀リハビリテーション病院



プリセプター

1年間業務を行ってみて、指導や伝え方の難しさを再認識することができました。上手に説明できなかったところは自分も曖昧にしていました部分があったと反省し学ぶことが出来たと思います。自分で悩まず指導者の意見やアドバイスをもらいながら、1年間プリセプティーと一緒に成長できたと思います。

プリセプティー

看護師として1年間の臨床経験を積み、新人看護師1人という状況で入社した私にとってプリセプターの存在は大きな心の支えとなりました。働く中で、右も左も分からず、困った時、プリセプターより相談やアドバイスをもらうことがいち早くできたことでこの1年を乗り切ることができました。



多久市立病院



プリセプティー

患者様とご家族を繋ぐ役割の大きさを感じた一年でした。学びをこれからもの看護に生かしていきたいと思います。

プリセプター

当院は、中途採用が多く経験豊富なため研修でも学んだようにみんなで育てプリセプターとしては相談役になり接していました。今後も何でも相談出来る様に病棟の雰囲気作りなどサポートしていきたいです。

やよいがおか鹿毛病院

プリセプター

私たちは月に一度面談を行い、知識・技術の習得状況や近況報告を行っていますが、もう少し指導の機会を設けていればと反省しています。一年間関わる中で、彼女の看護師としての成長を感じると共に、私自身も指導者として成長できた部分と課題を見つけることができました。今後も共に学び、成長していくならと思います。



プリセプティー

就職した当初は覚えることが多く、看護技術の実践や処置など目の前の事をこなすことに精一杯であり、緊張の毎日でした。忙しい中でもプリセプターが時間を作って丁寧に教えて下さり、今では一人で行えることも増えました。一年間があっという間に過ぎ、わからないことはその日のうちに解決することが大切だと思います。私自身まだまだ未熟なため、今後も努力して成長できるように頑張りたいと思います。



出席される方は、中途退席のないようお願いいたします。

通常総会のご案内とお知らせ

令和3年度公益社団法人佐賀県看護協会通常総会は、昨年同様コロナウイルスの感染拡大を鑑み、規模を縮小し、時間を短縮して開催いたします。

例年であれば、通常総会は、役員の選任や昨年度の決算の審議や、事業計画・事業報告などに対するご意見を頂戴するなど、看護協会の運営上、極めて重要な意思決定がなされる場であります。より多くの会員の方に出席いただきたいところですが、感染拡大予防及び会員の皆様の健康を配慮したうえでの開催とさせていただきます。

会員の皆様には、この点をご勘案いただき、委任状の提出により、来場を控えて頂きますよう、よろしくお願いいたします。

令和3年度 佐賀県看護協会通常総会プログラム

期日 令和3年6月19日(土)
場所 佐賀市文化会館

時 間	内 容
9：30	開場
9：40	佐賀県看護協会会长表彰者写真撮影
9：55	オリエンテーション
10：00	開会 物故会員への黙祷 会長挨拶 佐賀県看護協会会长表彰 日本看護協会長表彰受賞者紹介 祝電披露
10：20	議長団選出 議事録署名人決定 審議事項 第一号議案 令和2年度決算報告（案） 第二号議案 令和4年度日本看護協会代議員・予備代議員の選出について 第三号議案 令和3年度改選役員及び推薦委員の選出について
10：40	選挙
10：50	報告事項 報告事項1 令和2年度事業報告 報告事項2 令和3年度事業計画 報告事項3 令和3年度収支予算
11：10	地区支部集会
11：30	選挙結果発表 退任役員への謝辞 新役員紹介 新役員代表挨拶
11：40	閉会

第一号議案	令和2年度決算報告（案）
-------	--------------

令和2年度決算の概要

本会の決算書は、20年会計基準に基づき大きく3つの会計区分となっている。すなわち、「公益目的事業会計」、「収益事業等会計」、「法人会計」の3つである。

1 事業活動収入について

- (1) 入会金収入は10,320,000円、会費収入は45,256,000円であった。
- (2) 事業収入は206,527,594円、事業受託収入は62,701,812円、補助金等収入は10,946,822円であった。
- (3) 寄附金収入のうち、使途が指定されている1,607,000円は会員からの看護センター施設維持管理資金拠出金、900,000円は使途が指定されていない法人からの寄附であった。
- (4) 雑収入は531,130円で、受取利息、実習生受入謝金の他、役職員旅費に対する日看協負担額の受け入れ等であった。

2 事業活動支出について

- (1) 公益目的事業会計の事業費支出の合計額は312,062,792円であった。
 - (2) 公益目的事業会計のうち、全ての定款事業に共通で支出した事業費支出の合計は51,393,388円で、それ以外の定款事業ごとの内訳は次のとおりであった。
 - ① 教育等看護の質の向上に関する事業 31,006,829円
 - ② 看護学会の開催等学術研究の振興に関する事業 1,058,971円
 - ③ 看護業務、看護制度の改善に関する事業 498,778円
 - ④ 在宅ケアサービス等による県民の健康及び福祉の推進に関する事業 185,365,473円
 - ⑤ 看護職の労働環境等の改善及び就業促進に関する事業 13,153,982円
 - ⑥ 災害による被災者の支援に関する事業 27,848,792円
 - ⑦ 保健・医療・福祉に関する知識の普及啓発に関する事業 338,281円
 - ⑧ 施設の貸与事業 0円
 - ⑨ その他本会の目的を達成するために必要な事業 1,398,298円
 - (3) 収益事業等会計の事業費支出は1,090,678円で、主な事業は、施設の貸与事業、会員福利厚生事業等である。
 - (4) 法人会計の管理費支出は23,972,481円であった。
 - (5) 本会は、公益法人として、次の財務三基準を満たすことを求められている。
 - ① 収支相償、これは、公益目的事業に係る収入が費用をこえないこと。すなわち、事業実施に要する費用を上回る収入を上げてはいけない。
公益目的事業の経常収益315,925,214円が公益目的事業の経常費用312,062,792円を3,862,422円超えているが、施設整備積立金に4,697,000円積み立てているため、基準を満たしている。
 - ② 公益目的事業比率が、収益等事業と法人費用とを加えた事業費全体の50%以上であること。
全事業の経常費用337,125,951円に対する、公益目的事業の経常費用312,062,792円の比率が92.6%で、50%を超えるため基準を満たしている。
 - ③ 遊休財産額、すなわち、現在、今後とも、特に使用されていない財産の価格の合計額が、公益目的事業を1年間、実施するのに必要な額をこえないこと。
令和2年度末の遊休財産額177,359,827円で、公益目的事業の経常費用312,062,792円を超えないため基準を満たしている。
- したがって、本会の令和2年度決算は、これら財務三基準をすべて満たしている。

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金・預金	167,996,836	160,252,446	7,744,390
未収金	46,603,361	43,655,360	2,948,001
立替金	300	924	△ 624
前払費用	1,920	4,480	△ 2,560
仮払金	0	10,000	△ 10,000
流動資産合計	214,602,417	203,923,210	10,679,207
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
施設整備積立金	16,428,000	7,034,000	9,394,000
看護センター準備積立金	130,019,786	128,783,084	△ 1,236,702
土地	80,683,591	80,683,591	0
建物	178,902,327	185,164,317	△ 6,261,990
建物附属設備	22,155,998	30,862,693	△ 8,706,695
構築物	3,878,573	4,689,840	△ 811,267
車両運搬器具	12	238,612	△ 238,600
什器備品	6,216,477	7,118,822	△ 902,345
保証金	47,410	47,410	0
特定資産合計	438,332,174	444,622,369	△ 6,290,195
(3) その他固定資産			
建物附属設備	1,171,584	1,404,216	△ 232,632
構築物	736,073	848,397	△ 112,324
車両運搬器具	653,792	1,425,856	△ 772,064
什器備品	2,710,694	3,542,002	△ 831,308
土地	80,359,585	80,359,585	0
リース資産	0	596,160	△ 596,160
保証金	123,690	123,690	0
その他固定資産合計	85,755,418	88,299,906	△ 2,544,488
固定資産合計	524,087,592	532,922,275	△ 8,834,683
資産合計	738,690,009	736,845,485	1,844,524
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	4,355,902	701,499	3,654,403
前受金	39,168,000	38,968,000	200,000
預り金	4,395,266	4,145,238	250,028
賞与引当金	7,110,767	7,759,467	△ 648,700
未払消費税等	4,669,500	400,100	4,269,400
流動負債合計	59,699,435	51,974,304	7,725,131
2. 固定負債			
長期借入金	11,571,000	17,127,000	△ 5,556,000
リース債務	49,680	645,840	△ 596,160
固定負債合計	11,620,680	17,772,840	△ 6,152,160
負債合計	71,320,115	69,747,144	1,572,971
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
国庫補助金	846,846	940,549	△ 93,703
地方公共団体補助金	12,803,254	14,210,463	△ 1,407,209
寄付金	277,909,220	287,345,558	△ 9,436,338
受贈車両運搬具	2	2	0
指定正味財産合計	291,559,322	302,496,572	△ 10,937,250
(うち特定資産への充当額)	291,559,322	302,496,572	△ 10,937,250
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	375,810,572	364,601,769	11,208,803
正味財産合計	146,772,852	142,125,797	4,647,055
負債及び正味財産合計	667,369,894	667,098,341	271,553
	738,690,009	736,845,485	1,844,524

財産目録

令和3年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	755,033
	普通預金	佐賀銀行 本店営業部	運転資金として	35,282,817
		佐賀銀行 本店営業部	同上	1,065,500
		佐賀銀行 本店営業部	同上	1,555,774
		佐賀銀行 本店営業部	同上	140,343
		佐賀銀行 本店営業部	同上	30,503,142
		佐賀銀行 本店営業部	同上	31,000,000
		佐賀銀行 本店営業部	同上	26,313,776
		佐賀銀行 本店営業部	同上	4,433,429
		佐賀銀行 本店営業部	同上	788,366
		佐賀銀行 本店営業部	同上	14,308,289
		佐賀銀行 本店営業部	同上	810,351
		佐賀共栄銀行 佐大通り支店	同上	3,879,749
		ゆうちょ銀行 久保田郵便局	同上	120,673
		ゆうちょ銀行 久保田郵便局	同上	2,000
		ゆうちょ銀行 福岡貯金事務センター	同上	37,594
	小計			150,241,803
	定期預金	佐賀信用金庫 西支店		3,500,000
		佐賀信用金庫 西支店		3,500,000
		佐賀東信用組合 県庁支店		10,000,000
	小計			17,000,000
	現金預金 計			167,996,836
	未収金		介護報酬、診療報酬他	46,603,361
	立替金		利用者駐車場代	300
	前払費用		水路使用料	1,920
流動資産合計				214,602,417
(固定資産)	施設整備積立金	佐賀銀行 本店営業部他		16,428,000
特定資産	看護センター準備積立金	佐賀銀行 本店営業部他		130,019,786
	土地	久保田町大字徳万1997-1、1998-2 3616m ²	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。 収益事業の用に供している。 管理運営の用に供している。	59,302,440 2,097,773 19,283,378
	小計			80,683,591
	建物	久保田町大字徳万1997-1 佐賀市緑小路130-1	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。 収益事業の用に供している。 管理運営の用に供している。 公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。	102,766,870 3,553,370 32,663,669 39,918,418
	小計			178,902,327
	建物附属設備	佐賀県看護協会建物設備他	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。 収益事業の用に供している。 管理運営の用に供している。	19,672,872 243,627 2,239,499
	小計			22,155,998
	構築物	佐賀県看護協会外構工事他	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。 収益事業の用に供している。 管理運営の用に供している。	3,607,876 26,559 244,138
	小計			3,878,573
	車両運搬具	車両12台	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。	12
	什器備品	書架・ベッド他	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。 収益事業の用に供している。 管理運営の用に供している。	6,076,845 13,700 125,932
	小計			6,216,477

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
その他固定資産	保証金	リサイクル預託金	公益目的事業の用に供している。	47,410
	建物附属設備	複合型事業水道設備工事他	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。	1,171,584
	構築物	駐輪場屋根工事他	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。 収益事業の用に供している。 管理運営の用に供している。	693,097 4,215 38,761
	小計			736,073
	車両運搬具	車両13台	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。	653,792
	什器備品	パソコン他	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。 収益事業の用に供している。 管理運営の用に供している。	2,652,398 5,720 52,576
	小計			2,710,694
	土地	久保田町大字徳万1998-3 1639m ² （駐車場） 佐賀市緑小路130-1 2010.8m ²	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。 公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。	36,998,700 43,360,885
	小計			80,359,585
	保証金	リサイクル預託金	公益目的事業の用に供している。	123,690
固定資産合計				524,087,592
資産合計				738,690,009
(流動負債)	未払金		割賦未払金他	4,355,902
	前受金		会員会費	39,168,000
	預り金	一般的預り金 会館維持管理預り金 講師謝金等預り金 職員給与等預り金 社会保険料預り金 住民税預り金	研修会費 会館維持管理費 源泉所得税 源泉所得税 社会保険料 住民税	59,594 140,343 120,673 609,900 3,009,156 455,600
	小計			4,395,266
	賞与引当金			7,110,767
	未払消費税等			4,669,500
流動負債合計				59,699,435
(固定負債)	長期借入金 リース債務	佐賀銀行 本店営業部 シャープファイナンス	設備資金 事務用印刷機リース	11,571,000 49,680
固定負債合計				11,620,680
負債合計				71,320,115
正味財産				667,369,894

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	10,320,000	8,790,000	1,530,000
受取入会費	10,320,000	8,790,000	1,530,000
受取会員費	45,256,000	44,904,000	352,000
正会員受取会員費	45,256,000	44,904,000	352,000
事業収益	206,527,594	196,409,049	10,118,545
研修会事業収益	13,573,900	12,247,314	1,326,586
介護保険収益	94,619,599	97,949,956	△ 3,330,357
療養費収益	83,311,783	64,774,467	18,537,316
利用料収益	6,432,035	6,793,530	△ 361,495
居宅介護サービス計画費収益	7,752,810	8,625,640	△ 872,830
療養通所介護費収益	0	5,218,760	△ 5,218,760
施設使用料収益	803,700	753,900	49,800
販売手数料収益	33,767	45,482	△ 11,715
事業受託収益	62,701,812	33,031,712	29,670,100
佐賀県受託事業収益	60,432,134	31,628,000	28,804,134
民間受託事業収益	2,269,678	1,403,712	865,966
受取補助金等	10,946,822	9,837,412	1,109,410
受取地方公共団体補助金	1,453,000	150,000	1,303,000
受取日本看護協会助成金	7,992,910	7,995,430	△ 2,520
受取補助金等振替額	1,500,912	1,691,982	△ 191,070
受取負担金	0	78,610	△ 78,610
受取負担金	0	78,610	△ 78,610
受取寄付金	11,943,338	11,838,089	105,249
受取寄付金	900,000	400,000	500,000
受取寄付金振替額	11,043,338	11,438,089	△ 394,751
雑収益	661,403	1,212,988	△ 551,585
受取利息	130,273	142,086	△ 11,813
雑収益	531,130	1,070,902	△ 539,772
経常収益計	348,356,969	306,101,860	42,255,109
(2) 経常費用			
事業費	313,153,470	292,928,772	20,224,698
役員報酬	1,950,195	2,043,750	△ 93,555
給料手当	133,343,844	137,484,250	△ 4,140,406
雇員報酬	17,215,556	31,203,447	△ 13,987,891
講師報酬	10,827,260	9,404,110	1,423,150
臨時雇用賃金	28,886,690	6,809,474	22,077,216
退職給付費	734,529	1,046,091	△ 311,562
中退金繰入額	4,310,880	4,446,880	△ 136,000
会員員福利厚生費	347,509	745,145	△ 397,636
職員福利厚生費	26,400,346	29,621,224	△ 3,220,878
会員福利厚生費	269,035	317,217	△ 48,182
旅費交通費	2,336,183	3,303,850	△ 967,667
通信費	4,103,480	4,020,634	82,846
車両費	1,507,792	1,533,470	△ 25,678
減価償却費	17,345,188	19,321,912	△ 1,976,724
医療消耗品	57,005	150,230	△ 93,225
衛生消耗品	1,608,833	492,684	1,116,149
消耗什耗材	350,905	77,814	273,091
修繕刷	3,824,582	4,458,747	△ 634,165
印刷費	20,331,856	374,710	19,957,146
燃熱費	3,012,707	3,145,518	△ 132,811
光賃費	1,575,907	1,779,684	△ 203,777
食料費	3,903,512	4,150,065	△ 246,553
賃借料	2,967,826	2,840,421	127,405
保険料	1,272,916	1,942,586	△ 669,670
諸謝金	1,839,567	1,890,398	△ 50,831
租税	704,000	1,036,000	△ 332,000
支払負担金	6,165,053	2,576,011	3,589,042
	357,999	487,538	△ 129,539

(単位 : 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
委 托 費	7,854,796	7,738,198	116,598
支 払 利 息	261,109	356,996	△ 95,887
支 払 手 数 料	661,897	660,208	1,689
雜賞 与 引 当 金 繰 入 費	136,513	132,810	3,703
管 理 費	6,688,000	7,336,700	△ 648,700
役 員 賞 賞 費	23,972,481	25,938,150	△ 1,965,669
給 料 賞 賞 費	8,442,639	8,335,584	107,055
講 師 賞 賞 費	5,014,777	5,073,412	△ 58,635
中 退 金 繰 入 費	12,000	8,000	4,000
職 員 福 利 厚 生 費	177,120	177,120	0
會 旅 費 交 通 費	1,567,880	1,607,034	△ 39,154
通 信 費 交 通 費	48,901	53,238	△ 4,337
減 價 値 通 搬 費	1,842,887	3,100,577	△ 1,257,690
耗 消 什 器 備 品 費	167,484	170,039	△ 2,555
耗 消 什 器 備 品 費	2,693,082	2,701,790	△ 8,708
修 印 烟 热 費	0	21,186	△ 21,186
耗 消 什 器 備 品 費	108,227	115,991	△ 7,764
耗 消 什 器 備 品 費	2,629	11,514	△ 8,885
印 刷 製 本 費	542,850	748,452	△ 205,602
燃 光 貨 保 賃 費	5,077	6,514	△ 1,437
熱 水 料 費	590,846	571,430	19,416
貨 保 賃 費	300,756	446,506	△ 145,750
諸 税 公 課 費	38,433	31,062	7,371
租 支 費	11,000	0	11,000
税 公 課 費	63,947	40,689	23,258
支 托 費	343,459	501,856	△ 158,397
支 托 費	1,470,130	1,649,256	△ 179,126
支 托 費	13,749	22,317	△ 8,568
雜 賞 与 引 当 金 繰 入 費	91,841	121,816	△ 29,975
雜 賞 与 引 当 金 繰 入 費	422,767	422,767	0
経 常 費 用 計	337,125,951	318,866,922	18,259,029
評価損益等調整前当期経常増減額	11,231,018	△ 12,765,062	23,996,080
損 益 評 価 等 計	0	0	0
当 期 経 常 増 減 額	11,231,018	△ 12,765,062	23,996,080
2. 経常外増減の部			
(1) 経 常 外 収 益			
固 定 資 産 売 却 益	0	1,998	△ 1,998
車両運搬具売却益	0	1,998	△ 1,998
経 常 外 収 益 計	0	1,998	△ 1,998
(2) 経 常 外 費 用			
固 定 資 産 除 却 損	22,215	0	22,215
什 器 備 品 除 却 損	22,215	0	22,215
経 常 外 費 用 計	22,215	0	22,215
当 期 経 常 外 増 減 額	△ 22,215	1,998	△ 24,213
過 年 度 修 正 振 替		△ 992,471	992,471
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	11,208,803	△ 11,770,593	22,979,396
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	364,601,769	376,372,362	△ 11,770,593
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	375,810,572	364,601,769	11,208,803
II 指定正味財産増減の部			
受 取 寄 付 金	1,607,000	6,172,000	△ 4,565,000
募 金 収 益	1,607,000	6,172,000	△ 4,565,000
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 12,544,250	△ 13,130,071	585,821
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 12,544,250	△ 13,130,071	585,821
過 年 度 修 正 振 替		△ 992,471	992,471
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	△ 10,937,250	△ 7,950,542	△ 2,986,708
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	302,496,572	310,447,114	△ 7,950,542
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	291,559,322	302,496,572	△ 10,937,250
III 正味財産期末残高	667,369,894	667,098,341	271,553

正味財産増減
令和2年4月1日から

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計				
	看護センター各種事業	訪問看護 I 事業	介護支援 I 事業	療養通所 I 事業	複合型事業
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受 取 入 会 金	5,160,000	0	0	0	0
受 取 入 会 金	5,160,000	0	0	0	0
受 取 会 費	22,628,000	0	0	0	0
正 会 員 受 取 会 費	22,628,000	0	0	0	0
事 業 収 益	13,573,900	116,726,837	7,752,810	0	67,636,580
研 修 会 事 業 収 益	13,573,900	0	0	0	0
介 護 保 險 収 益	0	30,002,809	0	0	64,616,790
療 養 費 収 益	0	83,311,783	0	0	0
利 用 料 収 益	0	3,412,245	0	0	3,019,790
居宅介護サービス計画費収益	0	0	7,752,810	0	0
施 設 使 用 料 収 益	0	0	0	0	0
販 売 手 数 料 収 益	0	0	0	0	0
事 業 受 記 収 益	53,496,967	8,640,000	0	0	0
佐 賀 県 受 記 事 業 収 益	51,792,134	8,640,000	0	0	0
民 間 受 記 事 業 収 益	1,704,833	0	0	0	0
受 取 補 助 金 等	7,992,910	2,123,112	149,000	0	681,800
受取地方公共団体補助金	0	658,000	149,000	0	646,000
受取日本看護協会助成金	7,992,910	0	0	0	0
受取補助金等振替額	0	1,465,112	0	0	35,800
受 取 寄 付 金	8,809,291	0	0	0	37,828
受 取 寄 付 金	700,000	0	0	0	0
受 取 寄 付 金 振 替 額	8,109,291	0	0	0	37,828
雜 収 収 益	477,283	38,735	7	42	112
受 取 利 息	129,083	235	7	42	112
雜 収 収 益	348,200	38,500	0	0	0
経 常 収 益 計	112,138,351	127,528,684	7,901,817	42	68,356,320
(2) 経常費用					
事 業 費	126,697,319	113,175,336	10,089,478	189,977	61,910,682
役 員 報 酬	1,950,195	0	0	0	0
給 料 手 当	22,159,196	64,889,442	7,062,268	0	39,118,749
雇 員 報 酉	2,968,276	8,692,135	0	0	5,555,145
講 師 報 酉	10,484,260	343,000	0	0	0
臨 時 雇 用 貨 金	28,637,003	249,687	0	0	0
退 職 給 付 費 用	305,896	0	214,317	0	214,316
中 退 金 繰 入 額	587,040	2,184,000	276,000	0	1,260,000
会 員 福 利 厚 生 費	0	0	0	0	0
職 員 福 利 厚 生 費	5,611,007	12,171,541	1,306,163	0	7,291,421
会 費 交 通 費	247,176	14,703	0	0	7,156
旅 費 信 通 費	2,229,146	107,037	0	0	0
通 車 費	2,086,115	1,886,507	100,314	0	29,966
減 價 償 却 費	0	861,454	0	0	646,338
医 療 消 耗 器 材 費	9,105,993	7,357,236	77,419	189,977	321,592
衛 生 材 料 費	0	51,469	0	0	5,536
消 耗 什 器 備 品 費	0	968,707	153,400	0	486,726
消 耗 什 器 備 品 費	151,305	0	0	0	199,600
修 繕 製 本 費	2,124,826	1,361,246	31,128	0	307,178
印 刷 製 本 費	20,286,970	11,000	0	0	33,600
燃 热 料 料 費	18,571	1,106,599	13,944	0	436,705
光 热 料 料 費	1,817,079	1,029,721	19,070	0	973,372
賃 借 料 料 費	1,456,190	1,180,509	14,364	0	316,043
給 食 材 料 費	0	0	0	0	1,272,916
保 険 費	181,596	1,282,210	33,610	0	337,970
諸 謝 金	154,000	550,000	0	0	0
租 税 公 課 金	4,880,149	990,574	2,573	0	146,715
支 払 負 担 金	189,799	83,900	68,000	0	16,300

計算書内訳表

令和3年3月31日まで

(単位：円)

小計	収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合計
	収1	他1	小計			
5,160,000	0	0	0	5,160,000	0	10,320,000
5,160,000	0	0	0	5,160,000	0	10,320,000
22,628,000	0	1,000,000	1,000,000	21,628,000	0	45,256,000
22,628,000	0	1,000,000	1,000,000	21,628,000	0	45,256,000
205,690,127	837,467	0	837,467	0	0	206,527,594
13,573,900	0	0	0	0	0	13,573,900
94,619,599	0	0	0	0	0	94,619,599
83,311,783	0	0	0	0	0	83,311,783
6,432,035	0	0	0	0	0	6,432,035
7,752,810	0	0	0	0	0	7,752,810
0	803,700	0	803,700	0	0	803,700
0	33,767	0	33,767	0	0	33,767
62,136,967	0	0	0	564,845	0	62,701,812
60,432,134	0	0	0	0	0	60,432,134
1,704,833	0	0	0	564,845	0	2,269,678
10,946,822	0	0	0	0	0	10,946,822
1,453,000	0	0	0	0	0	1,453,000
7,992,910	0	0	0	0	0	7,992,910
1,500,912	0	0	0	0	0	1,500,912
8,847,119	284,157	0	284,157	2,812,062	0	11,943,338
700,000	0	0	0	200,000	0	900,000
8,147,119	284,157	0	284,157	2,612,062	0	11,043,338
516,179	34,680	0	34,680	110,544	0	661,403
129,479	0	0	0	794	0	130,273
386,700	34,680	0	34,680	109,750	0	531,130
315,925,214	1,156,304	1,000,000	2,156,304	30,275,451	0	348,356,969
312,062,792	671,753	418,925	1,090,678	0	0	313,153,470
1,950,195	0	0	0	0	0	1,950,195
133,229,655	61,804	52,385	114,189	0	0	133,343,844
17,215,556	0	0	0	0	0	17,215,556
10,827,260	0	0	0	0	0	10,827,260
28,886,690	0	0	0	0	0	28,886,690
734,529	0	0	0	0	0	734,529
4,307,040	1,920	1,920	3,840	0	0	4,310,880
0	0	347,509	347,509	0	0	347,509
26,380,132	10,831	9,383	20,214	0	0	26,400,346
269,035	0	0	0	0	0	269,035
2,336,183	0	0	0	0	0	2,336,183
4,102,902	289	289	578	0	0	4,103,480
1,507,792	0	0	0	0	0	1,507,792
17,052,217	292,971	0	292,971	0	0	17,345,188
57,005	0	0	0	0	0	57,005
1,608,833	0	0	0	0	0	1,608,833
350,905	0	0	0	0	0	350,905
3,824,378	102	102	204	0	0	3,824,582
20,331,570	286	0	286	0	0	20,331,856
3,012,707	0	0	0	0	0	3,012,707
1,575,819	44	44	88	0	0	1,575,907
3,839,242	64,270	0	64,270	0	0	3,903,512
2,967,106	360	360	720	0	0	2,967,826
1,272,916	0	0	0	0	0	1,272,916
1,835,386	4,181	0	4,181	0	0	1,839,567
704,000	0	0	0	0	0	704,000
6,020,011	145,042	0	145,042	0	0	6,165,053
357,999	0	0	0	0	0	357,999

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計				
	看護センター各種事業	訪問看護 I 事業	介護支援 I 事業	療養通所 I 事業	複合型事業
委託費	4,804,766	2,244,244	222,790	0	493,800
支払利息	0	261,109	0	0	0
支払手数料	411,125	230,034	3,828	0	16,894
雜費	78,343	37,422	3,240	0	17,194
賞与引当金繰入	1,205,740	2,881,900	478,800	0	2,114,500
管理費	0	0	0	0	0
役員報酬	0	0	0	0	0
給料手当	0	0	0	0	0
講師報酬	0	0	0	0	0
中退金繰入額	0	0	0	0	0
職員福利厚生費	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0
通信費	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0
修繕費	0	0	0	0	0
印刷費	0	0	0	0	0
燃料費	0	0	0	0	0
光熱水料	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0	0
諸謝	0	0	0	0	0
租税	0	0	0	0	0
支払負担	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0
支払手数料	0	0	0	0	0
雜賞与引当金繰入	0	0	0	0	0
経常費用計	126,697,319	113,175,336	10,089,478	189,977	61,910,682
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 14,558,968	14,353,348	△ 2,187,661	△ 189,935	6,445,638
損益評価等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 14,558,968	14,353,348	△ 2,187,661	△ 189,935	6,445,638
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
固定資産除却損	1	6	3	1	22,204
什器備品除却損	1	6	3	1	22,204
経常外費用計	1	6	3	1	22,204
当期経常外増減額	△ 1	△ 6	△ 3	△ 1	△ 22,204
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 14,558,969	14,353,342	△ 2,187,664	△ 189,936	6,423,434
他会計振替額	199,373	178,095	15,877	299	97,423
当期一般正味財産増減額	△ 14,359,596	14,531,437	△ 2,171,787	△ 189,637	6,520,857
一般正味財産期首残高	150,479,031	106,820,983	△ 696,250	4,814,018	10,981,186
一般正味財産期末残高	136,119,435	121,352,420	△ 2,868,037	4,624,381	17,502,043
II 指定正味財産増減の部					
受取寄付金	1,607,000	0	0	0	0
募金収益	1,607,000	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 8,109,291	△ 1,465,112	0	0	△ 73,628
一般正味財産への振替額	△ 8,109,291	△ 1,465,112	0	0	△ 73,628
当期指定正味財産増減額	△ 6,502,291	△ 1,465,112	0	0	△ 73,628
指定正味財産期首残高	245,726,748	14,839,134	0	9,912	282,657
指定正味財産期末残高	239,224,457	13,374,022	0	9,912	209,029
III 正味財産期末残高	375,343,892	134,726,442	△ 2,868,037	4,634,293	17,711,072

(単位 : 円)

小計	収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合計
	収1	他1	小計			
7,765,600	85,593	3,603	89,196	0	0	7,854,796
261,109	0	0	0	0	0	261,109
661,881	8	8	16	0	0	661,897
136,199	314	0	314	0	0	136,513
6,680,940	3,738	3,322	7,060	0	0	6,688,000
0	0	0	0	23,972,481	0	23,972,481
0	0	0	0	8,442,639	0	8,442,639
0	0	0	0	5,014,777	0	5,014,777
0	0	0	0	12,000	0	12,000
0	0	0	0	177,120	0	177,120
0	0	0	0	1,567,880	0	1,567,880
0	0	0	0	48,901	0	48,901
0	0	0	0	1,842,887	0	1,842,887
0	0	0	0	167,484	0	167,484
0	0	0	0	2,693,082	0	2,693,082
0	0	0	0	108,227	0	108,227
0	0	0	0	2,629	0	2,629
0	0	0	0	542,850	0	542,850
0	0	0	0	5,077	0	5,077
0	0	0	0	590,846	0	590,846
0	0	0	0	300,756	0	300,756
0	0	0	0	38,433	0	38,433
0	0	0	0	11,000	0	11,000
0	0	0	0	63,947	0	63,947
0	0	0	0	343,459	0	343,459
0	0	0	0	1,470,130	0	1,470,130
0	0	0	0	13,749	0	13,749
0	0	0	0	91,841	0	91,841
0	0	0	0	422,767	0	422,767
312,062,792	671,753	418,925	1,090,678	23,972,481	0	337,125,951
3,862,422	484,551	581,075	1,065,626	6,302,970	0	11,231,018
0	0	0	0	0	0	0
3,862,422	484,551	581,075	1,065,626	6,302,970	0	11,231,018
0	0	0	0	0	0	0
22,215	0	0	0	0	0	22,215
22,215	0	0	0	0	0	22,215
22,215	0	0	0	0	0	22,215
△ 22,215	0	0	0	0	0	△ 22,215
3,840,207	484,551	581,075	1,065,626	6,302,970	0	11,208,803
491,067	△ 216,564	△ 274,503	△ 491,067	0	0	0
4,331,274	267,987	306,572	574,559	6,302,970	0	11,208,803
272,398,968	8,421,548	662,096	9,083,644	83,119,157	0	364,601,769
276,730,242	8,689,535	968,668	9,658,203	89,422,127	0	375,810,572
1,607,000	0	0	0	0	0	1,607,000
1,607,000	0	0	0	0	0	1,607,000
△ 9,648,031	△ 284,157	0	△ 284,157	△ 2,612,062	0	△ 12,544,250
△ 9,648,031	△ 284,157	0	△ 284,157	△ 2,612,062	0	△ 12,544,250
△ 8,041,031	△ 284,157	0	△ 284,157	△ 2,612,062	0	△ 10,937,250
260,858,451	4,085,250	0	4,085,250	37,552,871	0	302,496,572
252,817,420	3,801,093	0	3,801,093	34,940,809	0	291,559,322
529,547,662	12,490,628	968,668	13,459,296	124,362,936	0	667,369,894

財務諸表に対する注記

1. 繼続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券及び投資有価証券・・・・・移動平均法による原価基準によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・・職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。

(5) リース取引の処理方法

リース契約1件あたりのリース料総額が300万円以下のものは、通常の賃貸借取引に係る方法に準じて会計処理をしている。

リース契約1件あたりのリース料総額が300万円を超えるものは、通常の売買取引に係る方法に準じて会計処理をしている。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込処理によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
施設整備積立金	7,034,000	9,394,000	0	16,428,000
看護センター準備積立金	128,783,084	1,702,002	465,300	130,019,786
土地	80,683,591	0	0	80,683,591
建物	185,164,317	0	6,261,990	178,902,327
建物附属設備	30,862,693	0	8,706,695	22,155,998
構築物	4,689,840	0	811,267	3,878,573
車両運搬具	238,612	0	238,600	12
什器備品	7,118,822	465,300	1,367,645	6,216,477
保証金	47,410	0	0	47,410
合 計	444,622,369	11,561,302	17,851,497	438,332,174

5. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
施設整備積立金	16,428,000	0	16,428,000	0
看護センター準備積立金	130,019,786	129,478,321	541,465	0
土地	80,683,591	0	80,683,591	0
建物	178,902,327	146,654,667	32,247,660	0
建物附属設備	22,155,998	12,732,079	9,423,919	0
構築物	3,878,573	1,716,683	2,161,890	0
車両運搬具	12	10	2	0
什器備品	6,216,477	967,652	5,248,825	0
保証金	47,410	9,910	37,500	0
合 計	438,332,174	291,559,322	146,772,852	0

6. 担保に供している資産

土地43,360,885円（帳簿価格）並びに建物33,922,913円（帳簿価格）は長期借入金11,571,000円の担保に供している。

7. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。 (単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	245,007,440	66,105,113	178,902,327
建物附属設備	128,857,874	105,530,292	23,327,582
構築物	23,428,994	18,814,348	4,614,646
車両運搬具	23,359,223	22,705,419	653,804
什器備品	63,101,041	54,173,870	8,927,171
リース資産	4,173,120	4,173,120	0
合 計	487,927,692	271,502,162	216,425,530

8. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当なし。

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

該当なし。

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
新型コロナウイルス感染症緊急包括支援感染対策助成費用	佐賀県	0	1,321,000	1,321,000	0	—
R2年度佐賀県医療的ケア児等在宅支援事業補助金	佐賀県	0	132,000	132,000	0	—
R2年度教育事業(研修)助成金	日本看護協会	0	7,892,910	7,892,910	0	—
R2年度看護の普及啓発事業補助金	日本看護協会	0	100,000	100,000	0	—
H27年度佐賀県訪問看護ステーション規模拡大支援事業補助金	佐賀県	5	0	0	5	指定正味財産
H27年度サポートセンター事業補助金	佐賀県	43,470	0	7,560	35,910	指定正味財産
H26年度中小企業労働環境向上助成金	佐賀労働局	311,878	0	35,800	276,078	指定正味財産
H25年度介護福祉機器等助成金	佐賀労働局	628,671	0	57,903	570,768	指定正味財産
H24年度介護基盤緊急特別対策事業補助金	佐賀県中部広域連合	12,344,264	0	1,399,649	10,944,615	指定正味財産
H24年度施設開設準備促進事業補助金	佐賀県中部広域連合	1,453,281	0	0	1,453,281	指定正味財産
H24年度地域介護・福祉空間整備補助金	佐賀県中部広域連合	369,443	0	0	369,443	指定正味財産
合計		15,151,012	9,445,910	10,946,822	13,650,100	

11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	12,522,047
合 計	12,522,047

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

13. 重要な後発事象

該当なし。

資金調達及び設備投資の実績を記載した書類

令和3年3月31日現在

1 資金調達の実績について

該当なし。

2 設備投資の実績について

(単位：円)

設備投資の実績			
事 業	設備投資の内容	金 額	資金調達方法または取得資金の使途
公 1	液晶プロジェクター	465,300	自己資金
〃	顔認証型AIサーマルカメラ	129,800	医療支援助成金

監 査 報 告 書

令和 3 年 5 月 12 日

公益社団法人 佐賀県看護協会

会 長 南 里 玲 子 様

公益社団法人 佐賀県看護協会

監事 山根恵子 

公益社団法人 佐賀県看護協会

監事 山下美智子 

公益社団法人 佐賀県看護協会

監事 田村浩司 

私たち監事は、公益社団法人佐賀県看護協会の令和2年4月1日から令和3年3月31までの事業年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務執行について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上のようにして、当該事業年度に係る事業報告について監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等について監査しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

ア 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
イ 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

第二号議案**令和4年度 日本看護協会通常総会代議員・予備代議員候補者（案）**

令和3年度通常総会後 令和4年度通常総会まで

代 議 員 6名

職能	氏名	勤務先	備考
保健師	園田恵子	杵藤保健福祉事務所	
助産師	南里美貴	佐賀大学医学部附属病院	職能理事
看護師	坂本宏子	佐賀リハビリテーション病院	
看護師	片桐都茂子	訪問看護ステーション陽だまり	職能理事
看護師	前川律子	佐賀県看護協会	常務理事
准看護師	北島由美	うえむら病院	准看護師理事

予備代議員 6名

職能	氏名	勤務先	備考
保健師	城浩子	個人	
助産師	川崎圭子	佐賀県看護協会	
看護師	樋渡泉	佐賀県看護協会	副会長
看護師	原崎真由美	織田病院	
看護師	近藤和治	今村病院	
准看護師	久米苗月	大野病院	

第三号議案

令和3年度 改選役員及び推薦委員等の選出について

令和3年度 役員等改選候補者一覧

会長候補

南里 玲子 西九州大学 看護学部 看護学科

 収束の兆しが見えないコロナ渦の中、県民・国民の安寧のため、各方面からの期待に応え活躍する看護職に心からの敬意と感謝を表します。地域包括ケアの推進、看護の将来ビジョンの確実な実現に向け、尽力いたします。

職能理事候補

園田 恵子 杵藤保健福祉事務所

 保健師34年目になりました。これまで仕事を続けてこられたのも、多くの方にお世話になりご指導を頂いたおかげです。
 今回お声かけを頂きまして、与えられた役をご恩返しの気持ちで全うしたいと思っております。

副会長候補

前田眞理子 個人

 副会長3期目を務めます。退職後も看護職の経験を生かし、利用者の権利擁護と介護サービスの質の向上を目指し、介護相談員活動に取り組んでいます。
 微力ですが看護協会事業の推進に努めます。

坂本 宏子 医療法人智仁会 佐賀リハビリテーション病院
 佐賀市南部の佐賀リハビリテーション病院で、看護部長をしています。
 コロナ渦での日々の感染対策や、教育、在宅連携、ワクチン接種等々、頭を悩ましつつ、看護師の役割の重要性を再確認しているこの頃です。

常務理事候補

城 浩子 個人

 今年3月に唐津市役所を退職し、39年間の行政保健師業務にピリオドを打ち、個人会員となりました。
 これまでの経験を活かし、佐賀県看護協会の活動に役に立つことができるよう、努めていきたいと思います。

地区理事候補

近藤 和治 医療法人社団如水会 今村病院

 看護部救急部門担当部長兼医療安全管理部部長をしております。
 看護部全体のマネジメントと救急と集中治療領域の新規立ち上げ事業をしています。また医療安全や感染管理と多岐にわたる業務をさせて頂いております。

原崎真由美 社会医療法人祐愛会 織田病院

 現在、看護部長として「住み慣れた地域で自分らしく最後まで」の実現を目指し、日々奮闘しております。
 コロナ禍ではありますが、協会と連携し地域のニーズに合った協会活動に尽力して参りたいと思います。

淵上 直子 地方独立行政法人 佐賀県医療センター好生館

 現在、好生館で副看護部長として勤務しております。
 コロナ禍の影響が長期化する状況ではありますが、役員の方々と協力しながら南部地区の活動を進めていきたいと思います。
 よろしくお願ひいたします。

監事候補

山下美智子 個人



監事2期を務めました。現在、嘱託職員として虹と海のホスピタルで働いています。今後も看護師に期待される役割と課題は増えています。看護協会員として事業推進のために微力ながら尽力したいと思います。

推薦委員候補

吉原 静香



九州国際重粒子線がん治療センター（サガハイマット）センターに勤務して7年目になります。癌治療を受ける患者さんに対して、ゆっくりとした雰囲気で治療が完遂できるよう援助することを心掛けています。

小野原和史



町立太良病院

病院では病棟主任をしています。当院は整形外科を中心に内科、小児科、外科などを有し、在宅医療に取り組むとともに、終末期患者の在宅支援、意思決定支援に力を入れています。

岩野恵里子



なゆたの森病院

病棟勤務で患者様のお世話をっています。安全、安楽に過ごせていくように努めています。

藤原 智美



医療法人唐虹会 虹と海のホスピタル

唐津湾、鏡山、河畔公園、唐津城と自然と観光地に囲まれた精神科病院で勤務しております。急性期フロアチーフ、教育担当を担っております。

推薦委員候補

河野ゆかり



清友病院

この度初めて看護協会の推薦委員として活動させて頂きます。清友病院の河野ゆかりです。

貴重な経験をする機会を頂いたので佐賀県看護協会委員として協会活動が円滑にいく様に微力ながら参加ていきたいと思います。

山本 理恵



医療法人龍門堂 大野病院

病棟で看護主任として勤務しております。「安心して療養できる病院」を目指して、患者様、ご家族様とかかわっております。日々勉強です。どうぞよろしくお願い致します。

高田はるみ



唐津保健福祉事務所

母子保健福祉業務、小児慢性特定疾病や不妊治療助成金の申請事務や相談等を担当しています。

でも、今は毎日がコロナ業務です。接触者の検体採取等に勤しんでいます。

報告事項 1**令和2年度 事業 報 告**

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

本会は、公衆衛生の向上を目的とした公益目的事業並びに、その公益目的事業の推進に資するための収益事業等を公益社団法人日本看護協会と連携し、以下のとおり行う。

事業計画は、定款第4条の9つの事業に沿って掲載

1. 教育等看護の質の向上に関する事業
2. 看護学会の開催等学術研究の振興に関する事業
3. 看護業務、看護制度の改善に関する事業
4. 在宅ケアサービス等による県民の健康及び福祉の推進に関する事業
5. 看護職の労働環境等の改善促進に関する事業
6. 災害による労災者の支援に関する事業
7. 保健・医療・福祉に関する知識の普及に関する事業
8. 施設の貸与事業
9. その他本会の目的を達成するために必要な事業

【重点事業】

1. 看護の連携強化による地域包括ケアの推進
2. 看護職が働き続けられる職場環境づくりの推進
3. 看護の質の向上のための継続教育の充実
4. 会員拡大による組織強化

1. 教育等看護の質の向上に関する事業（公益目的事業）

看護職に対する看護教育を実施・充実することを通して、看護職の専門職としての能力の維持・向上及び人間性のある看護職の育成を図る。

事 業 項 目	内 容
(1) 看護教育及び看護の質の向上に関する事業	<p>ア 継続教育の企画、実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般研修 34コース 受講者：1327名（含非会員230名） ・2021年度 教育計画の企画・教育計画冊子の作成・広報 <p>イ 認定看護管理者研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定看護管理者教育課程ファーストレベル 114時間（10/8～2/6） 51名 ・認定看護管理者教育課程セカンドレベル 183時間（8/7～2/21） 13名 <p>ウ 佐賀県委託研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 新人看護職員等研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・新人看護職員多施設合同研修 6/2：60名、6/3：54名、6/15：52名、6/16：61名、6/29：56名、7/6：53名、10/15：62名、10/19：46名、10/30：60名、11/6：61名 ・新人看護職員教育担当者研修会 11/9～11：48名、11/25～27：29名、12/4：19名 ② 保健師助産師看護師実習指導者講習会 7/13～11/13 40名 ③ 保健師助産師看護師実習指導者講習会（特定分野） 1/29～2/18 8名 ④ がん看護研修会 <ul style="list-style-type: none"> 6日間コース：9/9 39名、9/30 40名、10/17 39名、10/23 40名、11/14 43名、11/15 42名 2日間コース：1/16、17 27名 ⑤ 訪問看護師養成講習会 6/4：20名、6/17：20名、7/15：20名、8/19：19名、9/18：17名、10/13：19名、12/2：19名

事 業 項 目	内 容
	<p>⑥ 再就業支援研修会</p> <p>① 6日間コース：9/8～5名、12/8～2名</p> <p>② 技術セミナー：5/29 1名、7/16 5名、10/30 3名、2/26 5名</p> <p>⑦ キラッとプラチナナース支援事業（研修会） 9/29：19名、1/26：12名</p> <p>⑧ 佐賀県看護職員認知症対応力向上研修 10/10、10/14、10/28：48名</p> <p>エ インターネット配信研修（オンデマンド）</p> <p>① 認知症高齢者の看護実践に必要な知識 10/1：50名、10/2：51名</p> <p>② 災害支援ナースの第1歩－災害看護の基本的知識－ 7/29：25名 7/30：24名</p> <p>オ その他の研修（支部における研修を含む）</p> <p>① 地区支部における研修会</p> <p>東部：57名、西部：93名、中部：38名、南部：61名、北部：44名</p> <p>② その他</p> <p>・JNAラダーの活用に関する研修 8/26：41名</p> <p>カ 委員会</p> <p>① 教育委員会 8回</p> <p>② 認定看護管理者教育運営委員会 5回</p> <p>キ 日本看護協会との連携</p> <p>① 都道府県看護協会教育担当者会議</p> <p>② 都道府県看護協会教育担当者研修会</p> <p>③ 認定看護管理者教育機関担当者会議（Web） 9/17</p> <p>ク 2021年度教育事業説明会 3/10 58名</p>

2. 看護学会の開催等学術研究の振興に関する事業（公益目的事業）

看護研究に取り組む意欲のある者に対する学術研修を振興させるため、看護研究に関する学会の開催等を行う。

事 業 項 目	内 容
(1) 学会等学術の振興に関する事業	<p>ア 第39回佐賀県看護研究学会の開催企画運営 令和3年3月6日（土）於 佐賀市文化会館</p> <p>① 看護研究演題の選考・支援 18題 口演：9題、示説：9題（発表7題）</p> <p>② 「第39回佐賀県看護研究学会抄録集」の発行</p> <p>イ 看護研究推進・相談・支援</p> <p>① 教育プログラムによる研修支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明日から活用できる看護研究！ 4/17：22名 ・身につけよう！看護研究の発表方法 9/11：27名 ・データを分析する統計の方法を学ぼう！ 9/16・17：23名 ・論理的思考と小論文の書き方 11/19：18名 <p>② 研究倫理委員会 タイムリーな会議の開催</p> <p>ウ 日本看護協会との連携</p> <p>① 日本看護学会運営会議</p>
(2) 図書室運営に関する事業	<p>ア 図書室の充実</p> <p>① 図書の閲覧・貸出 180名（非会員16名）</p> <p>② 図書・教材等の整備 PC利用 24名</p> <p>③ 文献情報の提供</p> <p>④ 文献活用の支援</p>

事 業 項 目	内 容
	<p>⑤ 図書貸出業務 116名 (225冊)</p> <p>イ 日本看護協会との連携</p> <p>① 都道府県看護協会図書室担当者研修会(Web) 1/29</p>

3. 看護業務、看護制度の改善に関する事業（公益目的事業）

看護業務及び看護制度に関して職能集会等を通じて看護業務の改善、看護制度の改善・普及啓発を図り看護の質を向上させる。

事 業 項 目	内 容
(1) 看護業務の改善に関する事業	<p>ア 職能委員会活動</p> <p>① 保健師職能委員会・集会 6回</p> <p>② 保健指導ミーティング 2/13 39名</p> <p>③ 中堅期保健師研修 (参集+Web) 2/26 34名</p> <p>④ 全国保健師職能委員長会 (Web) 3/11</p> <p>⑤ 助産師職能委員会・集会 7回</p> <p>⑥ 全国助産師職能委員長会 (Web) 3/11</p> <p>⑦ 看護師職能委員会 I ・集会 7回</p> <p>⑧ 全国看護師職能委員会 I 委員長会 (Web) 3/10</p> <p>⑨ 看護師職能委員会 II ・集会 7回</p> <p>⑩ 全国看護師職能委員会 II 委員長会 (Web) 3/10</p> <p>イ 地方公共団体等への政策提言</p> <p>① 佐賀県へ要望書提出 4/30コロナウイルス感染症関係</p>
(2) 看護制度の改善に関する事業	<p>ア 特定行為に係る看護師の研修制度に関する情報の提供と啓発</p> <p>① 日本看護協会と連携した情報の発信</p> <p>② 広報活動の推進</p> <p>イ 看護大学への支援</p> <p>佐賀県看護協会における外部評価：西九州大学看護学部看護学科の3つのポリシー(方針)に関する評価について 10/29</p> <p>ウ 准看護師への支援</p> <p>① 准看護師研修・交流会開催 (会員・非会員) 11/27 : 25名 • 看護師養成2年課程 (通信制) に関する情報提供 • 日本看護協会奨学金制度の紹介 • 准看護師からの相談対応 • 「安全な看護提供をするための業務範囲・・・」についてのDVD活用 • 機関誌 (さが看護協会) にて情報提供 (会員・非会員)</p> <p>エ 看護師教育制度に関する情報提供</p> <p>① 看護師を目指す中・高校生、社会人への対応</p> <p>② 中・高校生への進学指導教師への看護進学に関する情報の提供</p> <p>③ 県民への啓発</p> <p>オ 看護制度委員会 3/17</p> <p>カ 日本看護協会との連携 全国看護基礎教育担当役員会議 (Web) 2/10</p>
(3) 医療・看護の安全対策に関する事業	<p>ア 医療安全管理体制の推進</p> <p>① 医療安全研修会</p> <p>② 医療安全管理者交流会 10/22 : 36名</p>

事 業 項 目	内 容
	<p>③ 医療安全相談対応 (HP掲載)</p> <p>④ 佐賀県医療事故調査等支援団体連絡協議会との連携 (医師会主催) 3/17 (Web開催)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 3/27 Web開催 医療事故制度に係る「支援団体統括者セミナー」受講者 1名推薦 <p>⑤ 佐賀県医療安全協議会との連携 (健康福祉部医務課主催) 2/15 (Web開催)</p> <p>イ 医療看護安全啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 医療安全情報提供 (ホームページ掲載等) ② 医療安全推進週間啓発ポスター掲示 <p>ウ 看護職賠償責任保険の情報提供</p> <p>エ 特別委員会：医療看護安全推進委員会 6回 (医療安全管理者交流会含む)</p> <p>オ 日本看護協会との連携 医療安全担当役員会議 (日看協主催) 3/3 (Web開催)</p>

4. 在宅ケアサービス等による県民の健康及び福祉の推進に関する事業 (公益目的事業)

訪問看護・居宅介護事業での健康相談・啓発等を行うことにより「人々の健康な生活の実現」をより地域に密着して行う事業である。

事 業 項 目	内 容
(1) 訪問看護ステーション事業	<p>ア 質の高い訪問看護サービスの提供 訪問看護の利用者：1502名</p> <p>イ 経営の安定化にむけた対策の実施 療養通所介護事業の一時休止 訪問看護アドバイザー採用</p> <p>ウ 訪問看護師の質の向上及び職員体制の強化 訪問回数：12572件</p> <p>エ 介護者・家族へのサポート強化 新規利用者：95名</p> <p>オ 在宅サービス提供者との連携強化 終了者：89名 在宅死：35名</p> <p>カ 実習生の受け入れ、教育研修への積極的な協力的協力</p> <p>キ 各種訪問看護関連研修会・学会への参加</p>
(2) 訪問看護サポートセンター運営事業	<p>ア 人材育成・人材確保事業</p> <p>① 訪問看護の質の向上のための研修</p> <ul style="list-style-type: none"> • 精神科訪問看護に求めるもの～在宅医の立場より 6/26 : 63名 • 緩和ケア看護師の活動と在宅看護の接点 7/25 : 32名 • 指定難病患者に学ぶ在宅医療と看護 8/21 : 47名 • 在宅でのストーマケアと日常トラブル対処法について 9/19 : 52名 • 精神科訪問看護の実際～在宅訪問看護の事例を通して～ 10/24 : 47名 • 目からウロコ・これからの訪問看護を考える 11/28 : 13名 • 体験発表「在宅訪問での体験発表に耳を傾ける」～多職種間に学ぶターミナルケア～ 1/23 : 28名 • 「地域ではぐくむ小児看護」～訪問看護サービスと施設サービスの中で～ 2/20 : 27名 <p>② 新卒等訪問看護師の育成支援 ひらまつ訪看ステーション 1年目：1名 2年目：1名</p> <p>③ 訪問看護ステーション管理者研修</p> <ul style="list-style-type: none"> • 看護師（訪問看護師）の特定行為研修の推進と動向について (Web) 12/19 : 30名 <p>④ 医療機関からの交流派遣研修</p> <p>⑤ 看護職、看護学生等研修生受入 7/27 : 3名、10/5～6 : 1名、10/7 : 1名、10/27～11/11 : 4名、12/21 : 1名</p>

事 業 項 目	内 容
	<p>イ 小規模事業所支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 研修会、勉強会への講師派遣 9/3、9/18、10/31、12/15、1/13、1/23、3/2～3/10（内4日）、3/12 ② 新任看護師の実施研修受け入れ支援 6/19デイケア、6/20デイサービス、6/22グループホーム ③ 医療機関と訪問看護事業所との交流 <p>ウ 相談対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 訪問看護事業所等からの訪問看護等に関する相談対応 相談件数：387件（電話相談：370件、来所相談：16件、出張相談：1件） <p>エ 普及啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 広報 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの更新：訪問看護相談窓口等の普及啓発・訪問看護師研修計画案内 ・県内の訪問看護ステーション一覧表・マップ提供 ・ケアマネージャーへの情報提供・訪問看護利用促進 <p>オ その他の事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症に関する訪看ステーションアンケートの実施
(3) 居宅介護支援事業	<p>ア 居宅介護支援の推進 サービス計画作成件数：676件</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 利用者確保 ② 介護支援サービスの調整 ③ 地域における関係機関との連携強化
(4) 療養通所介護事業	<p>ア 療養通所介護の促進 一時休止する（令和2.4～令和3.3）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 中重症度・医療依存度の高い在宅療養者及び家族への支援
(5) 地域密着型サービス事業（複合型サービス事業）	<p>ア 複合型サービスの普及・促進 利用者：231名</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 利用者の状態に応じた柔軟なサービス提供 ② 複合型サービスの普及・促進
(6) その他の事業	<p>ア 訪問看護に関わる関連団体との連携・協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 佐賀県訪問看護推進連絡協議会との連携 ② 訪問看護振興財団との連携 ③ 全国訪問看護連絡協議会（Web）11/19 ④ 日本看護協会との連携 <p>イ 訪問看護ステーションの広報の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 訪問看護ステーションホームページ更新 ② 地域住民へのステーションイベントへの招待 訪問看護PR <p>ウ 訪問看護ステーション運営会議 4回（4/28、6/30、12/22、2/16）</p>

5. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進に関する事業（公益目的事業）

看護職が働きづけられる職場環境づくりを推進し、看護職の就業促進、離職防止・定着を図る事により、医療事故の防止及び看護職員不足の解消を実現し、看護の質の維持・向上を通じて公衆衛生を向上させる事業を行う。

事業項目	内容
(1) 働きやすい労働環境づくりの推進	<p>ア 看護職の定着促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 日本看護協会との連携 看護労働担当者会議(Web) 11/25 都道府県看護協会政策責任者会議(Web) 2/25 ② 佐賀県等との連携 医療勤務環境改善支援センター運営協議会 9/3、3/18 (Web) ③ 社会経済福祉委員会 7回 第39回佐賀県看研究学会発表 「A県内の医療機関における看護職のハラスメント体制実態調査」 3/6
(2) 看護職の就業支援事業	<p>ア ナースセンター事業の推進（佐賀県からの委託） 責任者の配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ① ナースバンク事業 <ul style="list-style-type: none"> ・無料職業紹介事業 ・NCCSによる求人・求職の登録・管理・支援・推進 ・看護職員の離職・需要調査・離職調査 7月実施（県内の病院・診療所・老人保健施設等） 回収率64.8%（発送件数896件・回答件数581件） ・移動職業相談 県内6か所のハローワークにおける移動就業相談 159件 ② 看護のこころ普及・啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・看護の日・看護週間行事の実施：看護協会・地区支部は新型コロナ禍で中止、独自実施施設4か所 ・ナースセンター事業の広報活動の強化（非会員医療施設への機関誌配布） ・ポスター配布：2回（35か所 80枚）・チラシ配布：2回（35か所 80枚）・テレビ、ラジオ：6回 ・看護夢ナビ事業 ・ふれあい看護体験企画・実施（新型コロナ禍のため中止） ・高校生の1日看護体験（新型コロナ禍のため中止） ・看護体験教室（夏休み期間）（新型コロナ禍のため中止） ・看護ふれあいフェスタ 9/26ナイチンゲール生誕祭と合わせ特別講演の実施（佐賀県との共催） 参加者88名（中学生6名、高校生66名、看護学生5名、一般11名） ・看護職志望者への広報 進路相談、PR ・出前講座（中学・高校生への職業講話） ・中学・高校進路指導教師への看護進学に関する情報の提供 ③ 看護職員の復職支援強化事業 <ul style="list-style-type: none"> ・潜在看護職員の再就業支援研修会の実施（2回） <ul style="list-style-type: none"> ・1日コース 採血・注射技術セミナー 5/29：1名、7/16：5名、10/30：3名 ・6日コース 9/8～9/15：5名、12/8～2名 ・求人求職合同面談会 ・看護職員の復職支援強化事業看護師等の届出サイト「とどけるん」の周知、登録推進 離職届出登録者数：136名 うち求職登録者数：49名 施設訪問説明：12ヶ所

事 業 項 目	内 容
	<p>エ 行政・関係期間との連携強化 勤務環境改善支援センターとの連携 カ 会議、研修会等での周知 ・キラッとプラチナナース支援事業研修会でナースセンターの紹介 9/29、1/26 「将来を見据えた働きかたにつなぐ」</p>

6. 災害による被災者の支援に関する事業（公益目的事業）

災害時の看護支援活動に備え、日本看護協会やそのネットワークと連携し、体制の整備と派遣活動を行う。一方佐賀県との連携を図り、その体制を構築し、災害看護活動を行う事業である。

事 業 項 目	内 容
(1) 災害時看護活動に関する事業	<p>ア 災害支援ナースの育成 ① 災害支援ナースの基礎編 (JNA収録DVD研修) 7/29: 25名、7/30: 24名 ② 災害支援ナース実務編研修 10/20: 7名、10/21: 7名 ③ 災害支援ナース交流会 12/17: 42名</p> <p>イ 災害支援活動推進事業 ① 災害支援ナース登録促進と体制づくり ② 災害支援ナース登録 61名 ③ 日本看護協会災害支援ナース派遣調整合同訓練 12/8～12/10 ④ 災害看護研修会（管理者対象） 2/20: 36名 ⑤ 災害看護支援要綱及びマニュアル改定 ⑥ 災害時「災害支援ナース」の調整・派遣 ⑦ 災害看護委員会 6回 ⑧ 佐賀県防災会議、災害訓練等への参画 ⑨ 都道府県看護協会災害看護担当者会議 (Web) 11/11</p> <p>ウ 新型コロナウイルス感染症に係る事業 ① 新型コロナウイルス感染症者等受入施設（宿泊療養施設）での看護師従事（延べ人数/待機含む） 5月: 20名、6月: 25名、7月: 3名、8月: 84名、9月: 29名、10月: 70名、 11月: 88名、12月: 113名、1月: 167名、2月: 269名、3月: 184名 ② クラスター発生時の看護職員応援派遣 2/25～3/1: 4名 ③ 地域の医療提供体制確保のための看護職員派遣調整事業 感染症予防対策研修会（潜在看護師・訪問看護師対象） 2/27: 47名</p>

7. 保健・医療・福祉に関する知識の普及啓発に関する事業（公益目的事業）

地域での健康相談・啓発等を行なうことにより「人々の健康な生活の実現」をより地域に密着して行う事業である。

事 業 項 目	内 容
(1) 看護の普及活動事業	<p>ア 看護の日・看護週間行事の実施（再掲） 新型コロナ禍のため中止 ① 佐賀県看護協会主催 看護の日・看護週間の周知 健康相談・助言 ポスター・チラシ等の配布・活用 ② 地区支部(5地区)主催 看護の日・看護週間の周知 健康相談・助言 イベント実施 ポスター・チラシ等の配布・活用</p>

事 業 項 目	内 容
(2) 看護体験等による普及啓発活動	<p>ア 看護体験を主とした普及活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 看護夢ナビ事業（再掲） <p>看護ふれあいフェスタ 9/26（参加者88名） 看護夢ナビ事業推進委員会 3回</p> ② ふれあい看護体験の企画、実施高校生の1日体験（新型コロナ禍のため中止） <p>イ 看護師になるための進路相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 中学生・高校生への進路相談・PR ② 出前講座（中高への職業講話） ③ 中・高進路指導教師への看護進学に関する情報の提供
(3) 地域住民の健康づくり事業	<p>ア 健康相談事業の充実（新型コロナ禍のため中止）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① まちの保健室活動 健康相談 ② 生活習慣病予防に関する啓蒙活動 ③ がん看護・緩和ケアに関する相談 ④ 各イベントでの健康相談 <p>イ 出前事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 思春期教育出前講座（小学校、中学校、高校、PTA等） <p>「いのちの教育」講師（助産師）派遣 6/30：1名、9/29：2名、11/19：1名、11/20：2名、1/19：1名</p> ② 性感染症の知識と予防普及 <p>ウ 健康に関する研修会の開催</p> <p>エ 地域行政との連携 地域住民に関する保健医療関連行事等への参加協力</p>

8. 施設の貸与事業（公益目的事業／収益事業）

事 業 項 目	内 容
(1) 施設の貸与推進	<p>ア 施設の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 関連団体への貸出、研修会、会議室等の貸出し 16件

9. その他本会の目的を達成するために必要な事業（公益目的事業／収益事業／法人事業）

事 業 項 目	内 容
(1) 組織強化	<p>ア 会員の増加拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 新入会者や入会者への特典の実施 <p>新入会者の1年間の研修無料ポイント制導入 ポイント制の広報</p> ② 会員の効率的な登録管理 ③ 加入者・未加入施設及び福祉介護施設に本会機関誌、教育計画冊子を送付 ④ 看護学校入学式・戴帽式・卒業式への出席 <p>入学式出席：1校、祝電：3校、戴帽式出席：1校、卒業式祝電：7校</p> ⑤ 学生と新卒者へのPR 会員委員会の活動 8回 看護学校への訪問：8校 ⑥ 退職会員への加入継続の働きかけ ⑦ 地区支部への連携・支援 地区支部長会議：7/11 <ul style="list-style-type: none"> ・各支部との情報交換による連携強化 ・地区支部活動への支援 ⑧ 日本看護協会との連携 会員管理システムの運用

事 業 項 目	内 容
(2) 円滑な組織運営	<p>ア 総会の開催</p> <p>① 通常総会 2020年6月27日（土）看護センター 参加者：4432名（出席80名・委任状4352名）</p> <p>イ 組織運営に関する会議の開催、運営</p> <p>① 理事会 年8回以上 9回 ② 常任理事会 年8回以上 8回 ③ 会計監査 2019年度事業会計監査 5/12実施 ④ 合同職能委員 年1回 8/3 ⑤ 地区支部長会議 年1回以上 7/11 ⑥ 各職能委員会 3. 看護業務、看護制度の改善事業アに該当 ⑦ 常任委員会 ①社会経済福祉委員会 ②教育委員会 ③広報出版委員会 ④会員委員会 ⑤推薦委員会 ⑥選挙管理委員会 ⑧ 各特別委員会 ①医療安全推進委員会 ②看護夢ナビ事業推進委員会 ③訪問看護推進委員会 ④看護制度委員会 ⑤認定看護管理者教育運営委員会 ⑥まちの保健室事業推進委員会 ⑦災害看護委員会 ⑧研究倫理委員会</p> <p>ウ 日本看護協会との連携</p> <p>① 日本看護協会通常総会代議員・予備代議員研修会 ② 日本看護協会通常総会出席（代議員6名、予備代議員6名） 2020年6月11日（木）マリンメッセ福岡（中止） ③ 全国職能別交流集会 2020年6月12日（金）マリンメッセ福岡（中止） ④ 日本看護協会理事会 6回/年 ⑤ 中央法人会員会 6回/年 ⑥ 地区別法人会員会（宮崎） 10/26・27 地区別職能委員長会（Web開催） 10/27 ⑦ 都道府県看護協会各担当者会議出席</p> <p>エ 選挙管理委員会 3回</p> <p>オ 推薦委員会 5回</p> <p>① 改正役員等及び推薦候補者の推薦 ② 日本看護協会通常総会代議員・予備代議員候補者の推薦</p> <p>カ 運営体制の整備</p> <p>① 業務分掌の検討 ② 諸規定の整備</p> <p>キ 会員登録事務</p> <p>① 新規・継続会員の受付、ナースシップの運用・管理 ② 会員情報管理体制（ナースシップ）担当者会議</p>
(3) 協会活動に関する広報活動推進	<p>ア 機関誌発行</p> <p>① さが看護協会だより 5月号発行、9月号発行、1月号発行 ② 広報誌出版委員会 10回 ③ ホームページ活用</p>
(4) 地域社会への広報活動	<p>ア 實施内容は、「7. 保健・医療・福祉に関する知識の普及啓発に関する事業」参照</p>
(5) 行政機関・関連団体との連携	<p>ア 行政・関連機関・他団体委員会への参画 111回（含書面・オンライン会議） イ 看護連盟、四師会（医師会、薬剤師会、歯科医師会）との情報交換 2/8（Web開催）</p>

事 業 項 目	内 容
(6) 会員の福利厚生	<p>ウ 関係団体の後援・推薦・協賛等への協力 ① 名義後援 9件 ② 看護師派遣 ・佐賀県中学校バトミントン競技大会 7/18: 2名 ・佐賀県中学校駅伝大会 11/16: 2名 ・地域防災力向上シンポジウムin佐賀2021 1/14: 1名</p> <p>ア 会員表彰：日本看護協会長表彰者 1名</p> <p>イ 各種表彰候補者推薦等 佐賀県看護協会長表彰者：18名 看護事業功労者知事感謝状：4名</p> <p>ウ 会員特典の運用や広報</p> <p>エ 会員の慶事等 結婚式祝電 4件</p> <p>オ レジャー施設入場支援 ① 保養施設の優待、佐賀マッサージ協会優待</p>

報告事項 2

令和3年度 事業計画

本会は、公衆衛生の向上を目的とした公益目的事業並びに、その公益目的事業の推進に資するための収益事業等を公益社団法人日本看護協会と連携し、以下のとおり行う。

事業計画は、定款第4条の9つの事業に沿って掲載

1. 教育等看護の質の向上に関する事業
2. 看護学会の開催等学術研究の振興に関する事業
3. 看護業務、看護制度の改善に関する事業
4. 在宅ケアサービス等による県民の健康及び福祉の推進に関する事業
5. 看護職の労働環境等の改善促進に関する事業
6. 災害による被災者の支援に関する事業
7. 保健・医療・福祉に関する知識の普及に関する事業
8. 施設の貸与事業
9. その他本会の目的を達成するために必要な事業

- 【重点事業】**
1. 看護の連携強化による地域包括ケアの推進
 2. 看護職が働き続けられる職場環境づくりの推進
 3. 看護の質の向上のための継続教育の充実
 4. 会員拡大による組織強化
 5. 地域における健康危機管理体制の強化

下線は変更事項

1. 教育等看護の質の向上に関する事業（公益目的事業）

看護職に対する看護教育を実施・充実することを通して、看護職の専門職としての能力の維持・向上及び人間性のある看護職の育成を図る。

事業項目	内容
(1) 看護教育及び看護の質の向上に関する事業	<p>ア 継続教育の企画、実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般研修 <u>42コース</u> ・2022年度 教育計画の企画・教育計画冊子の作成・広報 <p>イ 認定看護管理者研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定看護管理者教育課程ファーストレベル 114時間 <p>ウ 佐賀県委託研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 新人看護職員等研修会 ・新人看護職員多施設合同研修 ・新人看護職員教育担当者研修会 ② 保健師助産師看護師実習指導者講習会 ③ 保健師助産師看護師実習指導者講習会（特定分野） ④ がん看護研修会 ⑤ 訪問看護師養成講習会 ⑥ 再就業支援研修会 ⑦ キラッとプラチナナース支援事業 年2回 ⑧ 佐賀県看護職員認知症対応力向上研修 <p>エ インターネット配信研修（オンデマンド）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 認知症高齢者の看護実践に必要な知識 ② 災害支援ナースの第1歩 –災害看護の基本的知識– <p>オ その他の研修（支部における研修を含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① <u>医療安全管理者養成研修（日本看護協会との連携研修）</u> ② 地区支部における研修会 ③ 関係機関との共催研修会 ④ その他

事業項目	内容
	<p>カ 委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 教育委員会 ② 認定看護管理者教育運営委員会 5回/年 <p>キ 日本看護協会との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 都道府県看護協会教育担当者会議 ② 都道府県看護協会教育担当者研修会 <p>ク 2022年度教育事業説明会</p>

2. 看護学会の開催等学術研究の振興に関する事業（公益目的事業）

看護研究に取り組む意欲のある者に対する学術研修を振興させるため、看護研究に関する学会の開催等を行う。

事業項目	内容
(1) 学会等学術の振興に関する事業	<p>ア 第40回佐賀県看護研究学会の開催企画運営 令和4年3月12日（土）予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 看護研究演題の選考・支援 ② 「第40回佐賀県看護研究学会抄録集」の発行 <p>イ 看護研究推進・相談・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 教育プログラムによる研修支援 ② 研究倫理委員会 タイムリーな会議の開催 <p>ウ 日本看護協会との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 日本看護学会運営会議
(2) 図書室運営に関する事業	<p>ア 図書室の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 図書の閲覧・貸出 ② 図書・教材等の整備 ③ 文献情報の提供 ④ 文献活用の支援 ⑤ 図書貸出業務 <p>イ 日本看護協会との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 都道府県看護協会図書室担当者研修会

3. 看護業務、看護制度の改善に関する事業（公益目的事業）

看護業務及び看護制度に関して職能集会等を通じて看護業務の改善、看護制度の改善・普及啓発を図り看護の質を向上させる。

事業項目	内容
(1) 看護業務の改善に関する事業	<p>ア 職能委員会活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 保健師職能委員会・集会 ② 保健指導ミーティング ③ 中堅期保健師研修 ④ 全国保健師職能委員長会 ⑤ 助産師職能委員会・集会 ⑥ 全国助産師職能委員長会 ⑦ 看護師職能委員会I・集会 ⑧ 全国看護師職能委員会I委員長会 ⑨ 看護師職能委員会II・集会 ⑩ 全国看護師職能委員会II委員長会 <p>イ 地方公共団体等への政策提言</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 佐賀県へ要望書提出

事業項目	内容
(2) 看護制度の改善に関する事業	<p>ア 特定行為に係る看護師の研修制度に関する情報の提供と啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 日本看護協会と連携した情報の発信 ② 広報活動の推進 <p>イ 看護大学への支援</p> <p>ウ 准看護師への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 准看護師研修・交流会開催（会員・非会員） ・看護師養成2年課程（通信制）に関する情報提供 ・日本看護協会奨学金制度の紹介 ・准看護師からの相談対応 ・「安全な看護提供をするための業務範囲・・・」についてのDVD活用 ・機関誌（さが看護協会だより）にて情報提供（会員・非会員） <p>エ 看護師教育制度に関する情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 看護師を目指す中・高校生、社会人への対応 ② 中・高校生への進学指導教師への看護進学に関する情報の提供 ③ 県民への啓発 <p>オ 看護制度委員会</p> <p>カ 日本看護協会との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国准看護師理事会議 ・全国看護基礎教育担当役員会議
(3) 医療・看護の安全対策に関する事業	<p>ア 医療安全管理体制の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 医療安全研修会 ② 医療安全管理者交流会 ③ 医療安全相談対応（HP掲載） ④ 佐賀県医療事故調査等支援団体連絡協議会との連携（医師会主催） ⑤ 佐賀県医療安全協議会との連携（健康福祉部医務課主催） <p>イ 医療看護安全啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 医療安全情報提供（ホームページ掲載等） ② 医療安全推進週間啓発ポスター掲示 <p>ウ 看護職賠償責任保険の情報提供</p> <p>エ 特別委員会：医療看護安全推進委員会 年間6回、医療安全管理者交流会含む</p> <p>オ 日本看護協会との連携 医療安全推進会議（日看協主催）：年1回</p>

4. 在宅ケアサービス等による県民の健康及び福祉の推進に関する事業（公益目的事業）

訪問看護・居宅介護事業での健康相談・啓発等を行うことにより「人々の健康な生活の実現」をより地域に密着して行う事業である。

事業項目	内容
(1) 訪問看護ステーション事業	<p>ア 質の高い訪問看護サービスの提供</p> <p>イ <u>経営の安定化にむけた対策の継続</u></p> <p>ウ <u>療養通所介護事業の一時休止</u> <u>訪問看護アドバイザーの活用</u></p> <p>エ 訪問看護師の質の向上（特定行為研修等受講の推進・支援）及び職員体制の強化</p> <p>オ 介護者・家族へのサポート強化</p> <p>カ 在宅サービス提供者との連携強化</p> <p>キ 実習生の受け入れ、教育研修への積極的な協力的協力</p> <p>キ 各種訪問看護関連研修会・学会への参加</p>

事業項目	内容
(2) 訪問看護サポートセンター事業	<p>ア 人材育成・人材確保事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 訪問看護の質の向上のための研修 ② 新卒等訪問看護師の育成支援 ③ 訪問看護ステーション管理者研修 ④ 医療機関からの交流派遣研修 ⑤ 看護職、看護学生等研修生受入 <p>イ 小規模事業所支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 研修会、勉強会への講師派遣 ② 新任看護師の実施研修受け入れ支援 ③ 医療機関と訪問看護事業所との交流 <p>ウ 相談対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 訪問看護事業所等からの訪問看護等に関する相談対応 <p>エ 普及啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 広報 <p>オ その他の事業</p>
(3) 居宅介護支援事業	<p>ア 居宅介護支援の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 利用者確保 ② 介護支援サービスの調整 ③ 地域における関係機関との連携強化
(4) 療養通所介護事業	<p>ア 療養通所介護の促進 <u>一時休止する（令和2.4～令和4.3）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ① 中重症度・医療依存度の高い在宅療養者及び家族への支援
(5) 地域密着型サービス事業（複合型サービス事業）	<p>ア 複合型サービスの普及・促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 利用者の状態に応じた柔軟なサービス提供 ② 複合型サービスの普及・促進
(6) その他の事業	<p>ア 訪問看護に関わる関連団体との連携・協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 佐賀県訪問看護推進連絡協議会との連携 ② 訪問看護振興財団との連携 ③ 全国訪問看護連絡協議会 ④ 全国訪問看護担当者会議 ⑤ 日本看護協会との連携 <p>イ 訪問看護ステーションの広報の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 訪問看護ステーションホームページ更新 ② 地域住民へのステーションイベントへの招待 訪問看護PR <p>ウ 訪問看護ステーション運営会議 年4回</p>

5. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進に関する事業（公益目的事業）

看護職が働きづけられる職場環境づくりを推進し、看護職の就業促進、離職防止・定着を図る事により、医療事故の防止及び看護職員不足の解消を実現し、看護の質の維持・向上を通じて公衆衛生を向上させる事業を行う。

事業項目	内容
(1) 働きやすい労働環境づくりの推進	<p>ア 看護職の定着促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 日本看護協会との連携 看護労働担当者会議 都道府県看護協会政策責任者会議 ② 佐賀県等との連携 医療勤務環境改善支援センター運営協議会 ③ 社会経済福祉委員会

事 業 項 目	内 容
(2) 看護職の就業支援事業	<p>④ <u>ヘルシーワークプレイス（健康で安全な職場）の推進</u> <u>ハラスメント対策に関する研修の実施</u></p> <p>ア ナースセンター事業の推進（佐賀県からの委託）</p> <p>① ナースバンク事業 • 無料職業紹介事業 • NCCSによる求人・求職の登録・管理・支援・推進 • 看護職員の離職・需要調査・離職調査 7月実施 県内の病院・診療所・老人保健施設等 • 移動職業相談 県内6か所のハローワークにおける移動就業相談</p> <p>② 看護のこころ普及・啓発 • 看護の日・看護週間行事の実施 • ナースセンター事業の広報活動の強化（非会員医療施設への機関誌配布） • 看護夢ナビ事業 • 看護ふれあいフェスタ • 中学生・高校生を対象とした広報活動の強化 進路相談、PR • 出前講座（中学・高校生への職業講話） • 中学・高校進路指導教師への看護進学に関する情報の提供</p> <p>③ 看護職員の復職支援強化事業 • 潜在看護職員の再就業支援研修会の実施 • 求人求職合同面談会 • 看護職員の復職支援強化事業 看護師等の届出サイト「とどけるん」の周知、登録推進 施設訪問説明</p> <p>イ ナースセンター事業担当者会議・研修会</p> <p>ウ ナースセンター相談員連絡会</p> <p>エ 行政・関係機関との連携強化 医療勤務環境改善支援センターとの連携</p> <p>カ 会議、研修会等での周知</p>

6. 災害による被災者の支援に関する事業（公益目的事業）

災害時の看護支援活動に備え、日本看護協会やそのネットワークと連携し、体制の整備と派遣活動を行う。一方佐賀県との連携を図り、その体制を構築し、災害看護活動を行う事業である。

事 業 項 目	内 容
(1) 災害時看護活動に関する事業	<p>ア 災害支援ナースの育成</p> <p>① 災害支援ナースの基礎編（インターネット配信研修） ② 災害支援ナース実務編研修 ③ 災害支援ナース交流会</p> <p>イ 災害支援活動推進事業</p> <p>① 災害支援ナース登録促進と体制づくり ② 災害支援ナース登録 ③ 日本看護協会災害支援ナース派遣訓練 ④ 災害看護支援要綱及びマニュアル改定 ⑤ 災害時「災害支援ナース」の調整・派遣 ⑥ 災害看護委員会 ⑦ 佐賀県防災会議、災害訓練等への参画 ⑧ 都道府県看護協会災害看護担当者会議 ⑨ 新型コロナウイルス感染症に伴う他機関との連携体制の推進</p>

7. 保健・医療・福祉に関する知識の普及啓発に関する事業

地域での健康相談・啓発等を行なうことにより「人々の健康な生活の実現」をより地域に密着して行う事業である。

事 業 項 目	内 容
(1) 看護の普及活動事業	<p>ア 看護の日・看護週間行事の実施（再掲） • 佐賀県看護協会主催 看護の日・看護週間の周知 中学生・高校生を対象とした広報活動の強化 ポスター・チラシ等の配布・活用</p>
(2) 看護体験等による普及啓発活動	<p>ア 看護体験を主とした普及活動 看護夢ナビ事業（再掲） 看護ふれあいフェスタ 看護夢ナビ事業推進委員会</p> <p>イ 看護師になるための進路相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 中学生・高校生への進路相談・PR ② 出前講座（中高への職業講話） ③ 中・高進路指導教師への看護進学に関する情報の提供
(3) 地域住民の健康づくり事業	<p>ア 健康相談事業の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ① まちの保健室活動 健康相談 ② 生活習慣病予防に関する啓蒙活動 ③ がん看護・緩和ケアに関する相談 ④ 各イベントでの健康相談 <p>イ 出前事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 思春期教育出前講座（小学校、中学校、高校、PTA等） ② 性感染症の知識と予防普及 <p>ウ 健康に関する研修会の開催</p> <p>エ 地域行政との連携 地域住民に関する保健医療関連行事等への参加協力</p>

8. 施設の貸与事業（公益目的事業／収益事業）

事 業 項 目	内 容
(1) 施設の貸与推進	<p>ア 施設の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 関連団体への貸出、研修会、会議室等の貸出し

9. その他本会の目的を達成するために必要な事業（公益目的事業／収益事業／法人事業）

事 業 項 目	内 容
(1) 組織強化	<p>ア 会員の増加拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 新入会者や入会者への特典の実施 新入会者の1年間の研修無料 ポイント制導入 ポイント制の広報 ② 会員の効率的な登録管理 ③ 加入者・未加入施設及び福祉介護施設に本会機関誌、教育計画冊子を送付 ④ 看護学校入学式・戴帽式・卒業式への出席 ⑤ 学生と新卒者へのPR 会員委員会の活動 看護学校への訪問 ⑥ 退職会員への加入継続の働きかけ ⑦ 地区支部への連携・支援 • 各支部との情報交換による連携強化 • 地区支部活動への支援 ⑧ 日本看護協会との連携 会員管理システムの運用

事業項目	内容	
(2) 円滑な組織運営	<p>ア 総会の開催 ① 通常総会 <u>2021年6月19日（土）</u> <u>看護センター</u></p> <p>イ 組織運営に関する会議の開催、運営 ① 理事会 年8回以上 ② 常任理事会 年8回以上 ③ 会計監査 2020年度事業会計監査 5月予定 ④ 合同職能委員・常任委員会 年1回 ⑤ 地区支部長会議 年1回以上 ⑥ 各職能委員会 3. 看護業務、看護制度の改善事業アに該当 ⑦ 常任委員会 (①社会経済福祉委員会 ②教育委員会 ③広報出版委員会 ④会員委員会 ⑤推薦委員会 ⑥選挙管理委員会) ⑧ 各特別委員会 (①医療安全推進委員会 ②看護夢ナビ事業推進委員会 ③訪問看護推進委員会 ④看護制度委員会 ⑤認定看護管理者教育運営委員会 ⑥まちの保健室事業推進委員会 ⑦災害看護委員会 ⑧研究倫理委員会)</p> <p>ウ 日本看護協会との連携 ① 日本看護協会通常総会代議員・予備代議員研修会 ② 日本看護協会通常総会出席（代議員7名、予備代議員7名） <u>2021年6月9日（水）幕張メッセ（千葉市）</u> ③ 全国職能別交流集会 <u>2021年6月10日（木）幕張メッセ（千葉市）</u></p> <p>④ 日本看護協会理事会 6回/年 ⑤ 中央法人会員会 6回/年 ⑥ 地区別法人会員会及び職能委員長会 <u>2021年10月18、19日</u> <u>佐賀県開催地</u> ⑦ 都道府県看護協会各担当者会議出席</p> <p>エ 選挙管理委員会 オ 推薦委員会 ① 改正役員等及び推薦候補者の推薦 ② 日本看護協会通常総会代議員・予備代議員候補者の推薦 カ 運営体制の整備 ① 業務分掌の検討 ② 諸規定の整備 キ 会員登録事務 ① 新規・継続会員の受付、ナースシップの運用・管理 ② 会員情報管理体制（ナースシップ）担当者会議</p>	
(3) 協会活動に関する広報活動推進	<p>ア 機関誌発行 ① さが看護協会だより ② 広報誌出版委員会 ③ ホームページ活用</p>	
(4) 地域社会への広報活動	<p>ア 実施内容は、「7. 保健・医療・福祉に関する知識の普及啓発に関する事業」参照</p>	
(5) 行政機関・関連団体との連携	<p>ア 行政・関連機関・他団体委員会への参画 イ 看護連盟、四師会（医師会、薬剤師会、歯科医師会）との情報交換 ウ 関係団体の後援・推薦・協賛等への協力</p>	
(6) 会員の福利厚生	<p>ア 会員表彰 イ 各種表彰候補者推薦等 ウ 会員特典の運用や広報 エ 会員の慶事等 結婚式祝電 災害見舞 オ レジャー施設入場支援 ① 保養施設の優待、佐賀マッサージ協会優待</p>	

報告事項3**令和3年度 予 算 書****令和3年度 収支予算の概要**

本会の予算は、20年会計基準に基づき、大きく3つの会計区分となっている。すなわち、「公益目的事業会計」、「収益事業等会計」、「法人会計」の3つである。

「公益目的事業会計」は、5つの事業に区分され、その内訳は定款で定める9つの事業と、それらに共通する「公益目的事業共通」の事業である。また、「収益事業等会計」は施設の貸与事業、会員福利厚生事業等である。

令和3年度予算は、令和2年度に引き続き重点事業の強化や継続事業の充実などに資金を活用するものとなっている。

また、令和3年度「収支予算書」は、公益社団法人の要件として求められている次の財務三基準を十分に充たす構成となっている。

- (1) 収支相償、これは、公益目的事業に係る収支が費用をこえないこと。すなわち、事業実施に要する費用を上回る収入を上げてはいけない。

公益目的事業の経常収益275,555,000円が公益目的事業の経常費用278,544,000円を超えていない。

- (2) 公益目的事業比率が、収益等事業と法人費用とを加えた事業費全体の50%以上であること。

全事業の経常費用306,349,000円に対する、公益目的事業の経常費用278,544,000円の比率が90.9%と、50%を超えていている。

- (3) 遊休財産額、すなわち、現在、今後とも、特に使用されていない財産の価格の合計額が公益目標事業の1年間実施するのに必要な額を超えないこと。

令和3年度の遊休財産見込額は182,104,000円で、公益目的事業の経常費用278,544,000円を超えていない。

収支予算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経 常 収 益			
受 取 入 会 金	10,500	10,500	0
受 取 入 会 金	10,500	10,500	0
受 取 会 費	45,600	45,600	0
正 会 員 受 取 会 費	45,600	45,600	0
事 業 収 益	195,285	206,494	△ 11,209
研 修 会 事 業 収 益	11,250	14,925	△ 3,675
介 護 保 險 収 益	93,062	96,149	△ 3,087
療 養 費 収 益	75,021	75,524	△ 503
利 用 料 収 益	6,146	7,372	△ 1,226
居 宅 介 護 サ ー ビ ス 計 画 費 収 益	9,020	11,714	△ 2,694
療 養 通 所 介 護 費 収 益	0	0	0
施 設 使 用 料 収 益	750	750	0
電 気 使 用 料 収 益	0	24	△ 24
販 売 手 数 料 収 益	36	36	0
事 業 受 託 収 益	37,839	33,764	4,075
佐 賀 県 受 託 事 業 収 益	36,711	32,636	4,075
民 間 受 託 事 業 収 益	1,128	1,128	0
受 取 補 助 金 等	9,192	9,508	△ 316
受 取 地 方 公 共 団 体 補 助 金	0	0	0
受 取 日 本 看 護 協 会 助 成 金	7,992	7,992	0
受 取 補 助 金 等 振 替 額	1,200	1,516	△ 316
受 取 寄 付 金	8,748	11,396	△ 2,648
受 取 寄 付 金	400	400	0
受 取 寄 付 金 振 替 額	8,348	10,996	△ 2,648
雜 収 益	404	824	△ 420
受 取 利 息	53	53	0
雜 収 益	351	771	△ 420
経 常 収 益 計	307,568	318,086	△ 10,518
(2) 経 常 費 用			
事 業 費	279,987	287,701	△ 7,714
役 員 賃 酬	2,084	2,147	△ 63
給 料 賃 酬	143,903	139,014	4,889
雇 員 賃 酉	11,574	19,045	△ 7,471
講 師 賃 酉	9,395	12,385	△ 2,990
臨 時 職 用 費	9,127	5,424	3,703
退 職 給 付 費	1,467	306	1,161
中 退 金 緑 入 費	3,802	4,409	△ 607
会 員 福 利 費	412	399	13
職 会 福 利 費	26,124	26,280	△ 156
旅 通 費	385	427	△ 42
車 減 償 却 費	3,722	4,877	△ 1,155
医 療 消 耗 器 材 費	3,702	3,904	△ 202
衛 生 耗 什 器 備 費	1,210	1,484	△ 274
消 消 修 印 燃 光 費	13,691	17,330	△ 3,639
衛 生 耗 什 器 備 費	100	120	△ 20
衛 生 耗 什 器 備 費	740	700	40
衛 生 耗 什 器 備 費	250	250	0
衛 生 耗 什 器 備 費	5,697	5,900	△ 203
衛 生 耗 什 器 備 費	520	520	0
衛 生 耗 什 器 備 費	3,852	3,742	110
衛 生 耗 什 器 備 費	1,886	1,923	△ 37
衛 生 耗 什 器 備 費	4,157	4,247	△ 90
衛 生 耗 什 器 備 費	4,747	4,717	30
食 賃 保 請 謝 費	1,796	2,424	△ 628
食 賃 保 請 謝 費	1,973	1,905	68
食 賃 保 請 謝 費	2,154	2,188	△ 34

(単位：千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
租 税 公 課	4,425	3,851	574
支 払 負 担 金	255	244	11
委 托 記 費	8,522	8,806	△ 284
支 托 利 息	250	450	△ 200
支 托 手 数 料	746	776	△ 30
雜 賞 与 引 当 金 繰 入 費	140	140	0
管 理	7,179	7,367	△ 188
役 員 報 酬	26,362	27,120	△ 758
給 料 手 当	8,852	8,545	307
中 退 金 繰 入 額	5,286	5,263	23
職 員 福 利 厚 生 費	210	176	34
會 旅 費 交 通 費	1,680	1,616	64
通 信 費 交 通 費	66	66	0
減 價 償 搬 却 費	2,892	2,892	0
消 耗 品 費	235	235	0
修 繕 品 費	2,031	2,693	△ 662
印 刷 品 費	225	225	0
燃 热 品 費	100	100	0
光 貨 借 料 費	740	740	0
保 保 险 料 費	10	10	0
租 税 公 課	583	571	12
支 托 負 担 金	419	521	△ 102
委 托 費	49	42	7
支 托 手 数 料	63	492	△ 429
雜 賞 与 引 当 金 繰 入 費	425	425	0
他 会 計 へ の 繰 入 金	1,829	1,841	△ 12
他 会 計 へ の 繰 入 金	225	225	0
他 会 計 へ の 繰 入 金	20	20	0
他 会 計 へ の 繰 入 金	422	422	0
他 会 計 へ の 繰 入 金	0	0	0
経 常 費 用 計	306,349	314,821	△ 8,472
評価損益等調整前当期経常増減額	1,219	3,265	△ 2,046
損 益 評 價 等 計			0
当 期 経 常 増 減 額	1,219	3,265	△ 2,046
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固 定 資 産 売 却 損	0	0	0
什 器 備 品 売 却 損	0	0	0
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0
他 会 計 振 替 額	0	0	0
他 会 計 振 替 額	0	0	0
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	1,219	3,265	△ 2,046
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	367,867	377,365	△ 9,498
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	369,086	380,630	△ 11,544
II 指定正味財産増減の部			
受 取 补 助 金 等	0	0	0
受 取 地 方 公 共 団 体 补 助 金	0	0	0
受 取 国 庫 补 助 金	0	0	0
受 取 寄 付 金	5,000	19,000	△ 14,000
募 金 収 益	5,000	19,000	△ 14,000
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 9,548	△ 12,512	2,964
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 13,076	△ 12,512	△ 564
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	△ 4,548	6,488	△ 11,036
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	308,984	309,454	△ 470
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	304,436	315,942	△ 11,506
III 正味財産期末残高	673,522	696,572	△ 23,050

収支予算

令和3年4月1日から

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計				
	看護センター各事業	訪問看護I事業	介護支援I事業	療養通所I事業	複合型事業
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受取入会金	5,250,000	0	0	0	0
受取入会金	5,250,000	0	0	0	0
受取会費	22,800,000	0	0	0	0
正会員受取会費	22,800,000	0	0	0	0
事業収益	11,250,000	109,664,000	9,020,000	0	64,565,000
研修会事業収益	11,250,000	0	0	0	0
介護保険収益	0	31,883,000	0	0	61,179,000
療養費収益	0	75,021,000	0	0	0
利用料収益	0	2,760,000	0	0	3,386,000
居宅介護サービス計画費収益	0	0	9,020,000	0	0
療養通所介護費収益	0	0	0	0	0
児童発達支援収益	0	0	0	0	0
施設使用料収益	0	0	0	0	0
電気使用料収益	0	0	0	0	0
販売手数料収益	0	0	0	0	0
事業受託収益	28,034,000	9,241,000	0	0	0
佐賀県受託事業収益	27,470,000	9,241,000	0	0	0
民間受託事業収益	564,000	0	0	0	0
受取補助金等	7,992,000	1,200,000	0	0	0
受取地方公共団体補助金	0	0	0	0	0
受取日本看護協会助成金	7,992,000	0	0	0	0
受取補助金等振替額	0	1,200,000	0	0	0
受取寄付金	6,335,000	0	0	0	51,000
受取寄付金	200,000	0	0	0	0
受取寄付金振替額	6,135,000	0	0	0	51,000
雑収益	50,000	101,000	0	0	2,000
受取利息	50,000	1,000	0	0	1,000
雑収益	0	100,000	0	0	1,000
経常収益計	81,711,000	120,206,000	9,020,000	0	64,618,000
(2) 経常費用					
事業費	82,080,000	121,226,000	11,431,000	159,000	63,648,000
役員報酬	2,084,000	0	0	0	0
給料	23,747,000	68,813,000	8,529,000	0	42,695,000
雇員報酬	50,000	7,465,000	0	0	4,059,000
講師報酬	9,054,000	341,000	0	0	0
臨時雇用賃金	7,207,000	1,920,000	0	0	0
退職給付費	84,000	1,383,000	0	0	0
中退金繰入額	589,000	1,824,000	240,000	0	1,144,000
会員福利厚生費	0	0	0	0	0
職員福利厚生費	4,820,000	12,552,000	1,442,000	0	7,291,000
会員福利厚生費	303,000	67,000	10,000	0	5,000
会員旅費	3,321,000	361,000	10,000	0	30,000
会員通信費	1,418,000	1,976,000	126,000	0	82,000
車両費	0	809,000	0	0	401,000
減価償却費	6,524,000	6,416,000	51,000	159,000	321,000
医療消耗材費	0	80,000	0	0	20,000
衛生消耗材費	0	540,000	0	0	200,000
消耗什器備品費	0	200,000	0	0	50,000
消耗消耗品費	3,230,000	1,843,000	58,000	0	546,000
修繕刷製本費	100,000	300,000	0	0	100,000
印燃熱水料費	3,442,000	350,000	10,000	0	50,000
光賃借料費	50,000	1,406,000	15,000	0	395,000
修繕刷製本費	1,792,000	1,442,000	42,000	0	820,000
食材料費	3,161,000	1,217,000	22,000	0	339,000
賃給料費	0	0	0	0	1,796,000

書 内 訳 表

令和4年3月31日まで

(単位：千円)

小計	収益事業等会計			法人会計	内部取引消去 一般事業	合計
	収1	他1	小計			
5,250,000	0	0	0	5,250,000	0	10,500,000
5,250,000	0	0	0	5,250,000	0	10,500,000
22,800,000	0	1,000,000	1,000,000	21,800,000	0	45,600,000
22,800,000	0	1,000,000	1,000,000	21,800,000	0	45,600,000
194,499,000	786,000	0	786,000	0	0	195,285,000
11,250,000	0	0	0	0	0	11,250,000
93,062,000	0	0	0	0	0	93,062,000
75,021,000	0	0	0	0	0	75,021,000
6,146,000	0	0	0	0	0	6,146,000
9,020,000	0	0	0	0	0	9,020,000
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	750,000	0	750,000	0	0	750,000
0	0	0	0	0	0	0
0	36,000	0	36,000	0	0	36,000
37,275,000	0	0	0	0	0	37,839,000
36,711,000	0	0	0	0	0	36,711,000
564,000	0	0	0	564,000	0	1,128,000
9,192,000	0	0	0	0	0	9,192,000
0	0	0	0	0	0	0
7,992,000	0	0	0	0	0	7,992,000
1,200,000	0	0	0	0	0	1,200,000
6,386,000	212,000	0	212,000	2,150,000	0	8,748,000
200,000	0	0	0	200,000	0	400,000
6,186,000	212,000	0	212,000	1,950,000	0	8,348,000
153,000	50,000	0	50,000	201,000	0	404,000
52,000	0	0	0	1,000	0	53,000
101,000	50,000	0	50,000	200,000	0	351,000
275,555,000	1,048,000	1,000,000	2,048,000	29,965,000	0	307,568,000
278,544,000	511,000	932,000	1,443,000	0	0	279,987,000
2,084,000	0	0	0	0	0	2,084,000
143,784,000	63,000	56,000	119,000	0	0	143,903,000
11,574,000	0	0	0	0	0	11,574,000
9,395,000	0	0	0	0	0	9,395,000
9,127,000	0	0	0	0	0	9,127,000
1,467,000	0	0	0	0	0	1,467,000
3,797,000	3,000	2,000	5,000	0	0	3,802,000
0	0	412,000	412,000	0	0	412,000
26,105,000	10,000	9,000	19,000	0	0	26,124,000
385,000	0	0	0	0	0	385,000
3,722,000	0	0	0	0	0	3,722,000
3,602,000	10,000	90,000	100,000	0	0	3,702,000
1,210,000	0	0	0	0	0	1,210,000
13,471,000	220,000	0	220,000	0	0	13,691,000
100,000	0	0	0	0	0	100,000
740,000	0	0	0	0	0	740,000
250,000	0	0	0	0	0	250,000
5,677,000	10,000	10,000	20,000	0	0	5,697,000
500,000	10,000	10,000	20,000	0	0	520,000
3,852,000	0	0	0	0	0	3,852,000
1,866,000	10,000	10,000	20,000	0	0	1,886,000
4,096,000	61,000	0	61,000	0	0	4,157,000
4,739,000	4,000	4,000	8,000	0	0	4,747,000
1,796,000	0	0	0	0	0	1,796,000

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計				
	看護センター各事業	訪問看護 I 事業	介護支援 I 事業	療養通所 I 事業	複合型事業
保 険 料	161,000	1,425,000	40,000	0	340,000
諸 謝 金	1,144,000	1,010,000			
租 税 公 課	3,043,000	1,246,000	4,000	0	125,000
支 払 負 担 金	0	120,000	120,000	0	15,000
委 托 費 息	5,112,000	2,192,000	218,000	0	584,000
支 托 利 息	0	250,000	0	0	0
支 托 手 数	438,000	270,000	5,000	0	30,000
支 手 費	10,000	100,000	10,000	0	20,000
雜 賞 与 引 当 金 繰 入	1,196,000	3,308,000	479,000	0	2,190,000
管 理 費	0	0	0	0	0
役 員 賞 賞	0	0	0	0	0
給 料 手 賞	0	0	0	0	0
中 退 金 繰 入	0	0	0	0	0
職 員 福 利 議 會	0	0	0	0	0
旅 通 減 消 費	0	0	0	0	0
通 減 消 費	0	0	0	0	0
減 消 費	0	0	0	0	0
消 費	0	0	0	0	0
修 磨 印 賞	0	0	0	0	0
印 賞	0	0	0	0	0
燃 光 賞	0	0	0	0	0
光 賞	0	0	0	0	0
賃 保 修 印	0	0	0	0	0
保 修 印	0	0	0	0	0
租 支 税	0	0	0	0	0
支 税	0	0	0	0	0
委 支 税	0	0	0	0	0
支 税	0	0	0	0	0
雜 賞 与 引 当 金 繰 入	0	0	0	0	0
經 常 費 用 計	82,080,000	121,226,000	11,431,000	159,000	63,648,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 369,000	△ 1,020,000	△ 2,411,000	△ 159,000	970,000
損 益 評 價 等 計	0	0	0	0	0
当 期 経 常 増 減 額	△ 369,000	△ 1,020,000	△ 2,411,000	△ 159,000	970,000
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経 常 外 収 益 計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経 常 外 費 用 計	0	0	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0	0	0
他 会 計 振 替 額	72,031	106,385	10,032	140	55,856
当 期 一 般 正 味 財 產 増 減 額	△ 296,969	△ 913,615	△ 2,400,968	△ 158,860	1,025,856
一 般 正 味 財 產 期 首 残 高	144,887,601	108,074,796	△ 843,383	4,625,175	15,033,633
一 般 正 味 財 產 期 末 残 高	144,590,632	107,161,181	△ 3,244,351	4,466,315	16,059,489
II 指定正味財産増減の部					
受 取 補 助 金 等	0	0	0	0	0
受 取 地 方 公 共 団 体 補 助 金	0	0	0	0	0
受 取 県 補 助 金	0	0	0	0	0
受 取 寄 付 金	5,000,000	0	0	0	0
募 金 収 益	5,000,000	0	0	0	0
施 設 維 持 管 理 資 金 押 出 金	5,000,000	0	0	0	0
一 般 正 味 財 產 へ の 振 替 額	△ 6,135,000	△ 1,200,000	0	0	△ 51,000
一 般 正 味 財 產 へ の 振 替 額	△ 6,135,000	△ 1,200,000	0	0	△ 51,000
地 方 公 共 団 体 補 助 金	0	△ 1,200,000	0	0	0
寄 付 金	△ 6,135,000	0	0	0	△ 51,000
当 期 指 定 正 味 財 產 増 減 額	△ 1,135,000	△ 1,200,000	0	0	△ 51,000
指 定 正 味 財 產 期 首 残 高	256,619,527	13,374,134	0	9,912	238,878
指 定 正 味 財 產 期 末 残 高	255,484,527	12,174,134	0	9,912	187,878
III 正味財産期末残高	400,075,159	119,335,315	△ 3,244,351	4,476,227	16,247,367

(単位：千円)

小計	収益事業等会計			法人会計 法人会計	内部取引消去 一般事業	合計
	収1	他1	小計			
1,966,000	7,000	0	7,000	0	0	1,973,000
2,154,000	0	0	0	0	0	2,154,000
4,418,000	7,000	0	7,000	0	0	4,425,000
255,000	0	0	0	0	0	255,000
8,106,000	91,000	325,000	416,000	0	0	8,522,000
250,000	0	0	0	0	0	250,000
743,000	2,000	1,000	3,000	0	0	746,000
140,000	0	0	0	0	0	140,000
7,173,000	3,000	3,000	6,000	0	0	7,179,000
0	0	0	0	26,362,000	0	26,362,000
0	0	0	0	8,852,000	0	8,852,000
0	0	0	0	5,286,000	0	5,286,000
0	0	0	0	210,000	0	210,000
0	0	0	0	1,680,000	0	1,680,000
0	0	0	0	66,000	0	66,000
0	0	0	0	2,892,000	0	2,892,000
0	0	0	0	235,000	0	235,000
0	0	0	0	2,031,000	0	2,031,000
0	0	0	0	225,000	0	225,000
0	0	0	0	100,000	0	100,000
0	0	0	0	740,000	0	740,000
0	0	0	0	10,000	0	10,000
0	0	0	0	583,000	0	583,000
0	0	0	0	419,000	0	419,000
0	0	0	0	49,000	0	49,000
0	0	0	0	63,000	0	63,000
0	0	0	0	425,000	0	425,000
0	0	0	0	1,829,000	0	1,829,000
0	0	0	0	225,000	0	225,000
0	0	0	0	20,000	0	20,000
0	0	0	0	422,000	0	422,000
278,544,000	511,000	932,000	1,443,000	26,362,000	0	306,349,000
△ 2,989,000	537,000	68,000	605,000	3,603,000	0	1,219,000
0	0	0	0	0	0	0
△ 2,989,000	537,000	68,000	605,000	3,603,000	0	1,219,000
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
244,444	△ 244,444	0	△ 244,444	0	0	0
△ 2,744,556	292,556	68,000	360,556	3,603,000	0	1,219,000
271,777,822	8,718,694	744,096	9,462,790	86,626,157	0	367,866,769
269,033,266	9,011,250	812,096	9,823,346	90,229,157	0	369,085,769
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
5,000,000	0	0	0	0	0	5,000,000
5,000,000	0	0	0	0	0	5,000,000
5,000,000	0	0	0	0	0	5,000,000
△ 7,386,000	△ 212,000	0	△ 212,000	△ 1,950,000	0	△ 9,548,000
△ 7,386,000	△ 212,000	0	△ 212,000	△ 1,950,000	0	△ 9,548,000
△ 1,200,000	0	0	0	0	0	△ 1,200,000
△ 6,186,000	△ 212,000	0	△ 212,000	△ 1,950,000	0	△ 8,348,000
△ 2,386,000	△ 212,000	0	△ 212,000	△ 1,950,000	0	△ 4,548,000
270,242,451	3,801,250	0	3,801,250	34,940,871	0	308,984,572
267,856,451	3,589,250	0	3,589,250	32,990,871	0	304,436,572
536,889,717	12,600,500	812,096	13,412,596	123,220,028	0	673,522,341

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

(1) 資金調達の見込みについて

当期中に資金調達の見込みはありません。

(2) 設備投資の見込みについて

当期中に設備投資の見込みはありません。

◎ハンドクリームを寄贈いただきました

株式会社資生堂様では「1人ひとりが手を守り、感染予防を続けることが医療現場への手助けの一つにつながる」と考えられ、資生堂Hand in Hand Projectの取り組みの一環としてハンドクリーム(80g)をご寄贈いただきました。

ご希望の方へ1人1本配布しますので、右記の申込書にご記入の上、6月30日(水)までに佐賀県看護協会までお受け取りにご来ください。なお、先着400名に達した時点で終了となります。



資生堂 ハンドクリームN

ハンドクリーム申込書

申込日：月 日

施設名	
会員番号	
氏名	

協会記入欄	日付	
-------	----	--

◎スキンケアセット(サンプル)を寄贈いただきました

佐賀県で活躍されている株式会社アルビータ様より、新型コロナウイルス感染症拡大の中、医療現場で活躍している看護職の方々のためにSilaフェイスクリーム・ボディクリームのサンプルセットをご寄贈いただきました。

ご希望の会員様へ配布しますので、右記の申込書にご記入の上、7月30日(金)までに佐賀県看護協会までお受け取りにご来ください。



スキンケアセット申込書

申込日：月 日

施設名	
会員番号	
氏名	

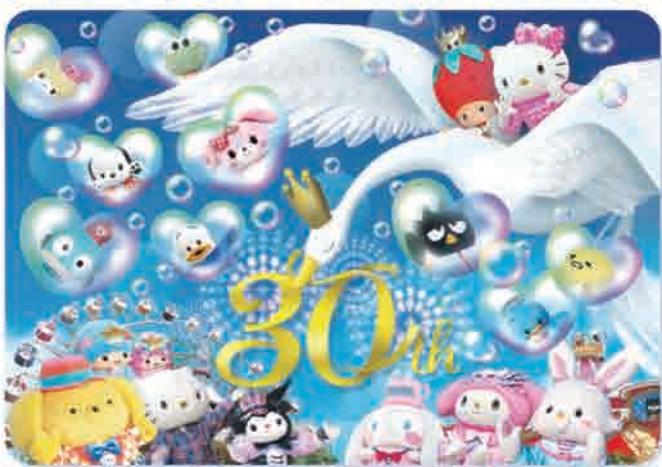
協会記入欄	日付	
-------	----	--

期間限定

サンリオキャラクターパーク ハーモニーランド

期間中[2021.8/1日～8/31火]に限り

入園+アトラクション利用のパスポートチケット(通常1名3,000円)が無料!
※一部アトラクションは別料金となります。



*イベント内容については中止・変更もございます。ご利用時はハーモニーランドホームページにて事前にご確認ください。

△切り取り

無料ご招待

[会員とそのご家族様 対象]

ご利用方法

下記利用申請書に必要事項をご記入の上、必ず「佐賀県看護協会会員証または、電子会員証」と一緒にハーモニーランドチケット売場に提示してください。入園とアトラクション利用のパスポートチケットをお渡しいたします。

*「利用申請書」のみの提示、または「会員証」のみの提示では本企画をご利用できません。

*必ず「利用申請書」「会員証」の2つを一緒に提示してください。

*企画内容・利用申請書の記載方法に関しては、協会窓口へお問合せください。(tel.0952-68-3299)

ハーモニーランドからのお願い

新型コロナウイルス感染状況により、ご利用方法が大きく変更になる場合がございます。事前に公式HPをご確認のうえ、ご利用いただきますようお願い致します。

営業時間・イベント情報はホームページで!
ハーモニーランド



ハーモニーランド 営業課(営業時間内) tel.0977-73-1155
大分県速見郡日出町大字藤原5933(国道10号線沿)

Harmonylife

© 2021 SANRIO CO., LTD.

佐賀県看護協会 会員専用 ハーモニーランド利用申請書 (会員代表者を含む7名様まで)

【対象期間】2021年8月1日(日)～8月31日(火)

※休園日は除く。P325



会員番号

氏名

利用申請者 (4歳以上の方)	氏名	氏名	氏名
※4歳未満の方は 無料となりますので 記入不要です。	氏名	氏名	氏名

ご利用日

月

日

ご利用者合計数(4歳以上)

名様

※お名前の記入欄が不足する場合は
「利用申請書」をコピーしてご利用ください。

2021年度 佐賀県看護研究学会の日程と場所が決まりました。

***** 協会からのお知らせ *****

日程：令和4年3月12日（土）

場所：ドウイング三日月

演題申込締切：令和3年11月10日（水）12:00必着

詳細につきましては、2021年度佐賀県看護協会教育計画をご確認ください。

理事会等報告

常任理事会 令和3年2月1日(月)

1. 理事会打合せ(2月6日(土)開催)について
2. 2020年度佐賀県看護研究学会について
3. 2021年度教育計画企画について
4. 認定看護管理者教育課程規程及び細則の改定について
5. 事業報告について
6. その他
 - 1) 2021年度 行事日程予定表(案)について
 - 2) 2022年度 日本看護協会通常総会開催地・日程・代議員数について

理事会 令和3年2月6日(土)

協議事項の審議

1. 2020年度佐賀県看護研究学会について
 - 1) 学会概要について
 - 2) 学会当日の役割分担について
2. 2021年度教育計画企画(案)について
3. 認定看護管理者教育課程規程及び細則の改定について

報告事項

1. 事業報告(4~12月)
2. 全国会議報告
 - 1) 全国准看護師理事会
 - 2) 都道府県看護協会広報担当者役員会議
3. 特別委員会報告
 - 1) 災害看護委員会
 - 2) 認定看護管理者教育運営委員会
 - 3) 訪問看護推進委員会
4. その他
 - 1) 2021年度 行事日程予定表(案)について
 - 2) 2022年度 日本看護協会通常総会開催地・日程・代議員数について
 - 3) 連絡事項
 - ①組織強化事業の実績報告について
 - ②居宅介護支援事業所実地指導結果について

常任理事会 令和3年3月8日(月)

1. 理事会打合せ(3月13日(土)開催)について
2. 令和3年度佐賀県看護協会通常総会(案)について
3. 令和2年度補正予算(案)について
4. 職員給与規定の改正(案)について
5. 令和3年度事業計画(案)について
6. 令和3年度収支予算(案)について
7. 特別委員会委員の交代について

理事会 令和3年3月13日(土)

協議事項の審議

1. 令和3年度佐賀県看護協会通常総会(案)について
 - 1) プログラム及び提出議題について
 - 2) 役割分担及び協力員の推薦について

2. 令和2年度補正予算(案)について
3. 職員給与規定の改正(案)について
4. 令和3年度事業計画(案)について
5. 令和3年度収支予算(案)について
6. 特別委員会委員の交代(案)について

報告事項

1. 全国会議(Web会議)報告
 - 1) 全国看護基礎教育担当役員会議
 - 2) 都道府県看護協会政策責任者会議
 - 3) 日本看護協会理事会報告
 - 4) 都道府県看護協会医療安全担当役員会議
2. 特別委員会報告
 - 1) 看護夢ナビ事業推進委員会
 - 2) まちの保健室推進委員会
 - 3) 認定看護管理者教育運営委員会
 - 4) 災害看護委員会
 - 5) 医療・看護安全推進委員会
 3. その他
 - 1) 2021年度 行事日程予定表(案)について
 - 2) 第39回佐賀県看護研究学会報告

常任理事会 令和3年4月12日(月)

1. 理事会打合せ(2月6日(土)開催)について
2. 2020年度佐賀県看護研究学会について
3. 2021年度教育計画企画について
4. 認定看護管理者教育課程規程及び細則の改定について
5. 事業報告について
6. その他
 - 1) 2021年度 行事日程予定表(案)について
 - 2) 2022年度 日本看護協会通常総会開催地・日程・代議員数について

理事会 令和3年4月17日(土)

協議事項の審議

1. 令和3年度役員改選(案)及び推薦委員(案)について
2. 令和4年度日本看護協会代議員・予備代議員候補者(案)について
3. 令和3年度職能委員会委員、常任委員会委員、特別委員会委員の選任及び交代(案)について

報告事項

1. 第1回書面理事会報告
2. 全国職能委員長会報告
 - 1) 保健師職能委員長会
 - 2) 助産師職能委員長会
 - 3) 看護師職能委員長会 I
 - 4) 看護師職能委員長会 II
3. 特別委員会等会議報告
 - 1) 看護制度委員会
 - 2) 認定看護管理者教育運営委員会
4. その他
 - 1) 会員数について
 - 2) 看護の日イベントについて
 - 3) 2021年度 佐賀県看護研究学会について
 - 4) 2021年度 行事日程予定表について

編集後記



先の見えないコロナの中、まだまだ不安の続く生活を強いられていますが、コロナやストレスに負けず自粛生活を乗り越えていけるように体調に注意して体力増強に努めていきましょう。

広報出版委員会 丸本義孝 草場康弘 橋本幸子 大中沙織 小副川義也 宮崎智史

URL:<http://www.saga-nurse.org>